SyncMaster LD190/LD190G/LD220/LD220G

LCD モニター

ユーザー マニュアル

安全使用上の注意

表記法

注意

安全を確保し損害を防止するために、これらの安全使用上の注意に従う必要があります。

指示をよく読んで、正しい方法で製品を使用します。

警告/注意

死亡または傷害事故の原因となることがあります。

傷害事故または物的損害の原因となることがあります。

国内規制

禁止	必ずよく読んで理解していただくことが重要です
分解しないでください	コンセントからプラグを抜いてください
触れないでください	感電を防ぐために、アースを行ってください

電源

長期間使用しない場合には、コンピュータを DPM に設定します。

スクリーン セーバーを使用している場合には、アクティブ スクリーン モードに設定します。

下記に記載された絵はあくまでもイメージです。

残像防止方法へのショートカット

破損した電源コードまたはプラグ、破損またはがたつきのあるコンセントを使用しないでください。

- 漏電または火災の原因となることがあります。

コンセントにプラグを抜き差しするときに、濡れた手で電源プラグに触れないでください。

- 感電の原因となることがあります。

電源コードは、アースされたコンセントに接続してください。

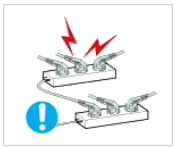
- 漏電または傷害の原因となることがあります。

電源プラグはコンセントにしっかりと正しく差し込みます。

- 火災の原因となることがあります。

電源プラグを無理に曲げたり引っ張らないでください。また、重い物をプラグの上に乗せないでください。

- 火災の原因となることがあります。



同じコンセントに複数の電気製品を接続しないでください。

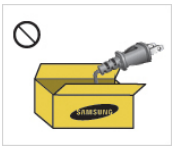
- 過熱による火災の原因となることがあります。

モニターの使用中は電源コードを外さないでください。

- 感電によるモニターの故障の原因となることがあります。

本体から電源を抜く場合や、コンセントから電源を抜く場合のことを考えて、余裕を持って抜き差しができる環境に設置をしてください。

- 感電や火災の原因になること があります。



付属の電源コードセットは本製品のみにご使用ください。他製品には使用しないでください。また、他の製品に付属されている電源コードを本製品に使用しないでください。

- 火災または感電の原因となることがあります。

設置

ほこりが多い場所、非常な高温または低温にさらされる場所、湿度の高い場所、化学溶媒が使用されている場所、および空港や駅など 24 時間製品を使用する場所に設置する場合には、お客様相談ダイヤルにご相談ください。

ご相談せずに設置した場合、モニターに重大な損傷が発生することがあります。

モニターを移動するときには落下に十分ご注意ください。

- 製品の損傷またはけがをする恐れがあります。

キャビネットやラックなど高いところに製品を設置するときには、製品がはみ出たりしないようしっかりと安定した状態で設置してください。

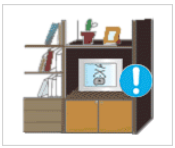
- 落下または傷害の原因になる場合があります。
- 製品に合ったサイズのキャビネットまたはラックを使用してください。

ろうそく、蚊取り線香、タバコおよびその他の熱源を製品に近づけないでください。

- 火災の原因となることがあります。

電源コードまたは製品は、熱源となる機器に近づけないでください。

- 漏電または火災の原因となることがあります。



本棚やクローゼットなど、換気の悪い場所に設置しないでください。

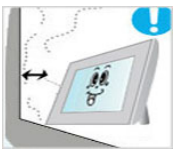
- 内部の温度が上昇して、火災の原因となることがあります。

手荒に取り扱わないでください。

- 破損や故障の原因になることがあ ります。

製品の前面を下にして床に置かないでください。

- 表示画面が損傷する場合があります。



製品は、換気が十分に行われる場所に設置してください。壁から 10 cm 以上離してください。

- 内部の温度が上昇して、火災の原因となることがあります。

梱包材のビニールに、お子様が手を触れないようにしてください。

- お子様がビニールで遊んでいると、重大な傷害（窒息）の原因となることがあります。

お手入れ

モニターの筐体または TFT-LCD 画面の表面を清掃するときには、少し湿らせた柔らかい布で拭き取ります。

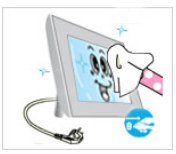
製品の表面にクリーナーを直接スプレーしないでください。

- 本体の脱色または歪み、画面表面のはがれが発生することがあります。

製品の清掃には、モニタークリーナーを柔らかい布につけて使用してください。モニタークリーナー以外の洗剤を使用する場合には水で 10 倍に薄めてから使用してください。

電源プラグのピンを清掃するとき、またはコンセントのほこりを取り除くときは、乾いた布を使用します。

- 火災の原因となることがあります。



製品を清掃するときは、電源コードを切り離してください。

- 感電または火災の原因となることがあります。

製品を清掃するときには、まず電源コードを外して乾いた布でやさしく拭き取ります。

- （ワックス、ベンゼン、アルコール、シンナー、**殺虫剤**、潤滑剤またはクリーナーなどの化学薬品を使用しないでください）これらの薬品によって、製品表面の外観が変わったり、製品の表示ラベルがはがれることがあります。

製品の筐体にはキズが付きやすいため、液晶モニター用のクリーニングクロスを使用してください。

- クリーニングクロスに少量の水をつけて使用してください。また、クリーニングクロスに異物がついていると製品にキズがつきますので、使用前に異物がついていないかよくご確認ください。

製品を清掃するときには、製品本体に水を直接かけないでください。

- **感電**、火災または故障の原因となることがあります。

その他

この製品は、高電圧を使用しています。お客様ご自身で製品の分解、修理または改造を行わないでください。

- 漏電または火災の原因となることがあります。 修理が必要な場合には、お客様相談ダイヤルまでご連絡ください。

製品から異臭や異音、煙が出る場合には、直ちに電源プラグを抜いてお客様相談ダイヤルにご連絡ください。

- 漏電または火災の原因となることがあります。

製品を湿気、ほこり、**煙**、水がかかる場所、または自動車の中に設置しないでください。

- 漏電または火災の原因となることがあります。

製品が落下したりケースが破損した場合には、電源をオフにして電源コードを切り離してください。お客様相談ダイヤルにご連絡ください。

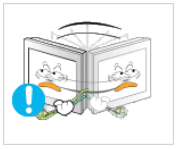
- 漏電または火災の原因となることがあります。

雷が発生した場合には、電源コードまたはアンテナ ケーブルに触れないでください。

- 漏電または火災の原因となることがあります。

配線または信号ケーブルのみを持ってモニターを動かさないでください。

- ケーブルが破損して、**落下事故**、**感電**、製品の損傷または火災の原因となることがあります。

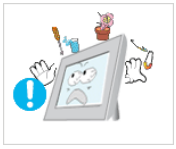


電源コードまたは信号ケーブルだけを持って、製品を持ち上げたり、前後または左右に動かさないでください。

- ケーブルが破損して、**落下事故**、**感電**、製品の損傷または火災の原因となることがあります。

テーブルやカーテンで換気口がふさがれないようにしてください。

- 内部の温度が上昇して、火災の原因となることがあります。



水の入った容器、**花瓶**、**植木鉢**、医薬品や、金属類を製品の上に置かないでください。

- 製品が水に濡れたり、異物が製品内部に入ったりした場合には、電源コードを切り離してお客様相談ダイヤルにご連絡ください。
- 製品の故障、感電または火災につながる恐れがあります。

可燃性のスプレーまたは可燃物を製品に近づけないでください。

- 爆発または火災の原因となることがあります。

箸、コイン、ピンおよび刃物などの金属類、マッチや紙などの可燃物を（**換気口**、入出力端子などから）製品の中に入れないでください。

- 製品が水に濡れたり、異物が製品内部に入ったりした場合には、電源コードを切り離してお客様相談ダイヤルにご連絡ください。
- 漏電または火災の原因となることがあります。

静止画面を長時間表示し続けると、残像が発生したり画面がぼやけたりする場合があります。また、場合によっては液晶パネルが焼き付けを起こす場合があります。

- 長時間製品を試用しない場合には、スリープ モードにするか動きのあるのスクリーン セイバーを使用します。

製品に適した**解像度**および周波数を設定します。

- 視力に影響を与えることがあります。

製品を近くで長時間見ないでください。

- 視力低下の原因になり、場合によっては人体に影響を及ぼします。

1 時間モニターを使用したら少なくとも 5 分間の休憩をとってください。

▶不安定な棚や平らでない面、または振動の多い場所に設置しないでください。

- 落下事故やケガ、製品の破損の原因となることがあります。
- 振動の多い場所で製品を使用すると、製品の寿命が短くなったり出火の原因となる場合があります。

▶製品を移動するときには、電源をオフにして、電源プラグ、アンテナ ケーブル、および製品に接続されているすべてのケーブルを切り離します。

- 感電または火災の原因となることがあります。

▶お子様が製品にぶら下がったり、よじ登らないようにしてください。

- 製品が落下して傷害または死亡事故の原因になる場合があります。

▶製品を長期間使用しない場合には、コンセントから電源コードを外してください。

- ほこりがたまって過熱または火災の原因となったり、感電または漏電の原因となることがあります。

▶製品に重たいものを乗せたり、小さいお子様が興味を示すようなもの（おもちゃやお菓子など）を置いたりしないでください。

- お子様が製品にぶら下がって、落下により傷害または死亡事故の原因となることがあります。

▶スタンドだけを持った状態で、製品のを上下反対にしないでください。

- 落下してケガ、製品の破損の原因となることがあります。

▶直射日光の当たる場所、炎またはヒーターなどの熱源の近くに製品を置かないでください。

- 製品の寿命が短くなったり、火災の原因となることがあります。

▶製品の上に物を落としたり、製品に衝撃を与えないでください。

- 漏電または火災の原因となることがあります。

▶加湿器やキッチン、食卓の近くで本製品を使用しないでください。

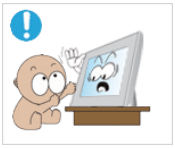
- 漏電または火災の原因となることがあります。

▶ガス漏れがあった場合には、製品または電源プラグに触れずに直ちに換気を行ってください。

- 火花が発生すると、爆発または火災が発生することがあります。

▶長時間電源をオンにしていると液晶パネルが高温になりますので触れないでください。

- 特に小さなお子様が触れないよう十分ご注意ください。



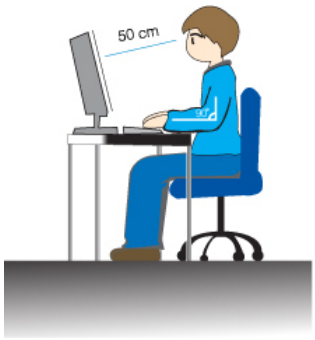
製品を子供の手の届く高さに設置しないでください。

- 落下して傷害の原因になる場合があります。
- 製品の前部は重いため、水平で安定した面に設置してください。

製品の上に重い物を載せないでください。

- けがや製品の破損の原因となることがあります。

モニターを使用するときの正しい姿勢



製品を使用するときには、正しい姿勢で使用します。

- 製品を見るときには背筋を伸ばします。
- 目と画面との距離は、45 ～ 50cm とします。画面の高さより若干高い位置から、画面を見下ろすようにします。
- 製品を使用するときには、正しい姿勢で使用します。
- 画面に光が反射しないように角度を調整します。
- 腕は体に対して垂直になるようにし、手の甲と腕が同じ高さになるようにします。
- 肘を 90 度に保ちます。
- 膝の角度は 90 度より大きくなるようにし、かかとはしっかりと床につけます。腕は心臓より低くなるように保ちます。

はじめに

{LD190/LD190G}パッケージ内容

注意

ご使用前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。

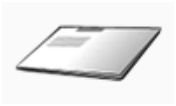
不足している物がある場合は、購入された販売店へお問い合わせください。

オプション品の購入については、お客様相談ダイヤルにお問い合わせください。

開梱

モニター

マニュアル類



クイック セットアップ ガイド

保証書

（含まれていない地域もあります）

ユーザー ガイド

（含まれていない地域もあります）

ケーブル

D-Sub ケーブル

電源コード

USB ケーブル

その他

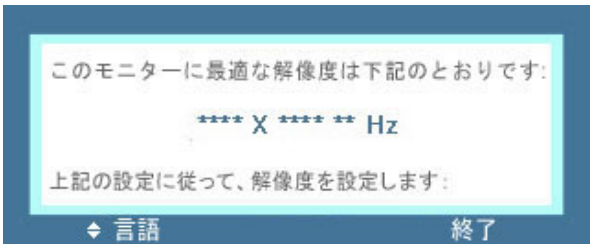
クリーニングクロス

注意

クリーニングクロスにつきまして、アイボリー色等、モデルによっては同梱されていませんのでご了承ください。

ご購入のモニター

初期設定



上下方向のキーを使用して、言語を選択します。

表示される内容は、40 秒後に消えます。

電源ボタンをオフにしてからオンにします。再度表示されます。

3 回まで表示されますのでその間にお使いの PC の解像度を調整してください。

注意

画面上に表示される解像度は、この製品の最適な解像度です。

お使いの PC の解像度を、液晶モニターの最適な解像度に合わせて調整します。

前面

注意

タッチ式ですので、指で軽く触れてください。

1. *MENU ボタン [メニュー]*

   オンスクリーン メニューを開いたり、メニューを終了します。OSD メニューを終了したり前のメニューに戻る場合にも使用します。

2. *明るさボタン[☼]*

OSD がスクリーンに表示されていない場合は、このボタンを押して明るさを調整します。

3 AUTO ボタン

OSD がスクリーンに表示されていない場合は、このボタンを押して自動調整を行います。

2,3 *調整ボタン [▲/▼]*

メニュー内の項目を調整するにはこのボタンを使用します。

4 *電源ボタン [⏻]*
このボタンで、製品の電源のオン/オフを切り替えます。

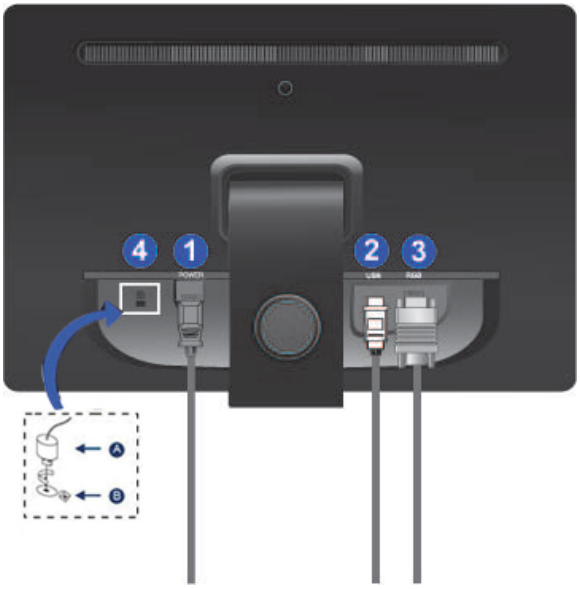
注意

省電力機能の詳細については、このマニュアルの「PowerSaver」を参照してください。消費電力を押さえるために、必要ない場合または長時間モニターから離れる場合にはモニターをオフにします。

背面

注意

製品背面の構成は、製品によって異なる場合があります。



1 *POWER ポート*
電源コードをモニター背面の電源ポートに接続します。

2 *USB IN ポート*

モニターの ⇆ ポートとコンピュータの USB ポートを USB ケーブルで接続します。

3 *RGB IN ポート*

モニター背面にある 15 ピンの RGB IN ポートに、D-sub ケーブルを接続します。

4 *Kensington ロック*

Kensington ロックは、公共の場所で使用するときにシステムを固定するのに使用する装置です。（ロック装置は、別途購入する必要があります）ロック装置を使用する場合は、購入店にお問い合わせください。

注意

Kensington ロックの位置は、モデルによって異なる場合があります。

盗難防止用 Kensington ロック

1. モニターのケンジントン スロット Ⓑ にロック装置を挿入し、**固定位置** Ⓐ に回します。
2. Kensington ロック ケーブルを接続します。
3. Kensington ロックをデスク等につなげ、固定します。

注意

ケーブル接続の詳細については、「ケーブルの接続」を参照してください。

{LD220/LD220G}パッケージ内容

注意

ご使用前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。

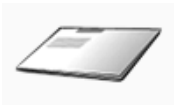
不足している物がある場合は、購入された販売店へお問い合わせください。

オプション品の購入については、お客様相談ダイヤルにお問い合わせください。

開梱

モニター

マニュアル類



クイック セットアップ ガイド

保証書

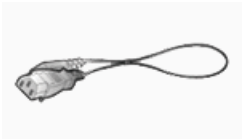
（含まれていない地域もあります）

ユーザー ガイド

（含まれていない地域もあります）

ケーブル

D-Sub ケーブル



電源コード

USB ケーブル

その他

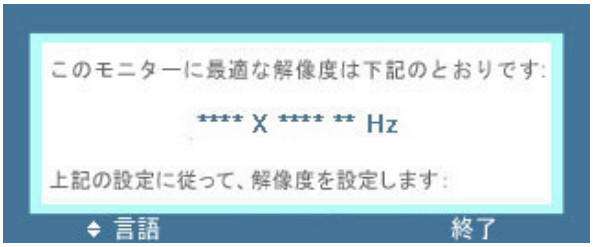
クリーニングクロス

注意

クリーニングクロスにつきまして、アイボリー色等、モデルによっては同梱されていませんのでご了承ください。

ご購入のモニター

初期設定



上下方向のキーを使用して、言語を選択します。

表示される内容は、40 秒後に消えます。

電源ボタンをオフにしてからオンにします。再度表示されます。

3 回まで表示されますのでその間にお使いの PC の解像度を調整してください。

注意

画面上に表示される解像度は、この製品の最適な解像度です。

お使いの PC の解像度を、液晶モニターの最適な解像度に合わせて調整します。

前面

注意

タッチ式ですので、指で軽く触れてください。

1. *MENU ボタン [メニュー]*

   オンスクリーン メニューを開いたり、メニューを終了します。OSD メニューを終了したり前のメニューに戻る場合にも使用します。

2. *明るさボタン[☼]*

   OSD がスクリーンに表示されていない場合は、このボタンを押して明るさを調整します。

3. AUTO ボタン

   OSD がスクリーンに表示されていない場合は、このボタンを押して自動調整を行います。

2,3 *調整ボタン [▲/▼]*

   メニュー内の項目を調整するにはこのボタンを使用します。

4. *電源ボタン [⏻]*
   このボタンで、製品の電源のオン/オフを切り替えます。

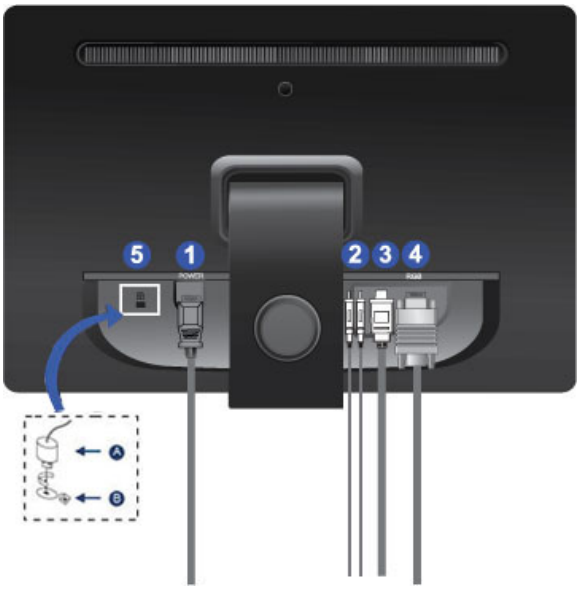
   注意

   省電力機能の詳細については、このマニュアルの「PowerSaver」を参照してください。消費電力を押さえるために、必要ない場合または長時間モニターから離れる場合にはモニターをオフにします。

背面

注意

製品背面の構成は、製品によって異なる場合があります。



1. *POWER ポート*
電源コードをモニター背面の電源ポートに接続します。
2. *USB OUT ポート*

DOWN (USB ダウンストリーム ポート)

USB モニターの *DOWN* ポートと USB デバイスを USB ケーブルに接続します。
UP (USB アップストリーム ポート)

モニターの *UP* ポートとコンピュータの USB ポートを USB ケーブルで接続します。
3. *USB IN ポート*

モニターの ポートとコンピュータの USB ポートを USB ケーブルで接続します。
4. *RGB IN ポート*

モニター背面にある 15 ピンの RGB IN ポートに、D-sub ケーブルを接続します。
5. *Kensington ロック*

Kensington ロックは、公共の場所で使用するときにシステムを固定するのに使用する装置です。(ロック装置は、別途購入する必要があります) ロック装置を使用する場合は、購入店にお問い合わせください。

注意

Kensington ロックの位置は、モデルによって異なる場合があります。

盗難防止用 Kensington ロック

1. モニターのケンジントン スロット (B) にロック装置を挿入し、**固定位置** (A) に回します。

2. Kensington ロック ケーブルを接続します。
3. Kensington ロックをデスク等につなげ、固定します。

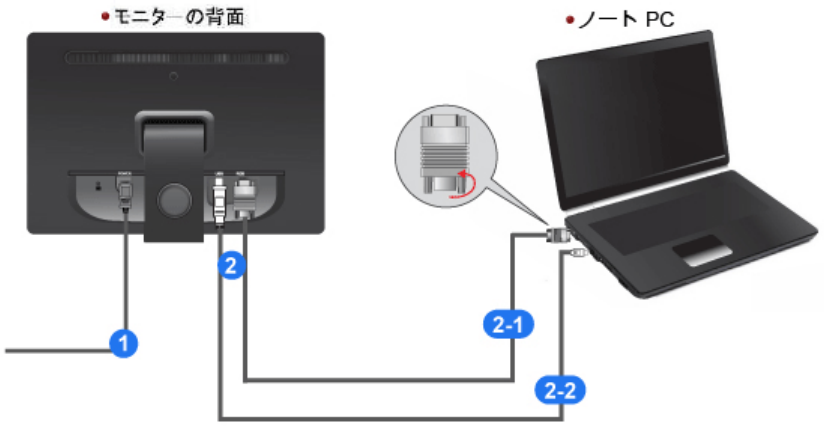
注意

ケーブル接続の詳細については、「ケーブルの接続」を参照してください。

接続

{LD190/LD190G} ケーブルの接続

ケーブルの接続（ノート PC）



1 電源コードをモニター背面の power ポートに接続します。

モニターの電源コードをコンセントに差し込みます。

2 差込口にしっかりと差込みます。

2-1 ビデオ カードの D-sub（アナログ）コネクタを使用します。

- モニター背面にある 15 ピンの D-sub ポートに信号ケーブルを接続します。

[RGB IN]

2-2 モニターの *UP* ポートとコンピュータの USB ポートを USB ケーブルで接続します。

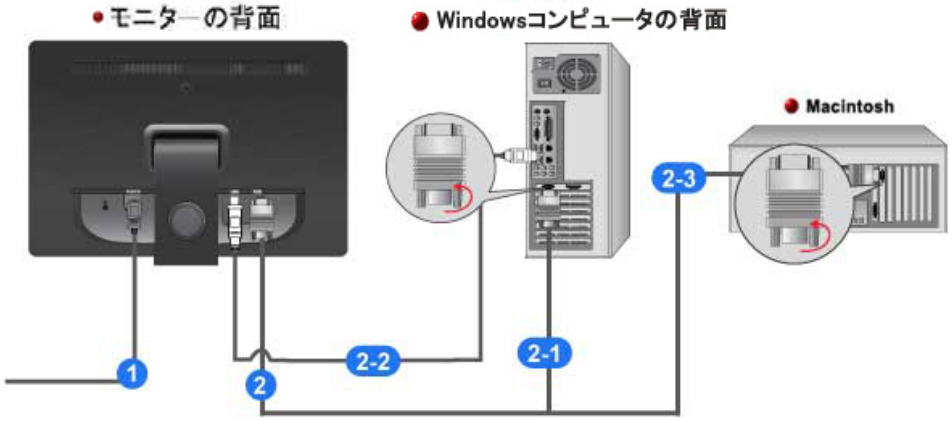
-

[USB IN]

注意

コンピュータとモニターの電源を入れます。

ケーブルの接続 (PC)



1 電源コードをモニター背面の power ポートに接続します。

モニターの電源コードをコンセントに差し込みます。

2 差込口にしっかりと差込みます。

2-1 ビデオ カードの D-sub（アナログ）コネクタを使用します。

- モニター背面にある 15 ピンの D-sub ポートに信号ケーブルを接続します。

[RGB IN]

2-2 モニターの *UP* ポートとコンピュータの USB ポートを USB ケーブルで接続します。

-

[USB IN]

2-3 Macintosh への接続

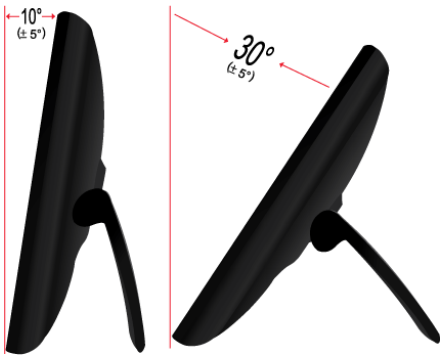
- モニターと Macintosh コンピュータを、D-sub 接続ケーブルを使用して接続します。

注意

コンピュータとモニターの電源を入れます。

スタンドの使用

ベースの折りたたみ

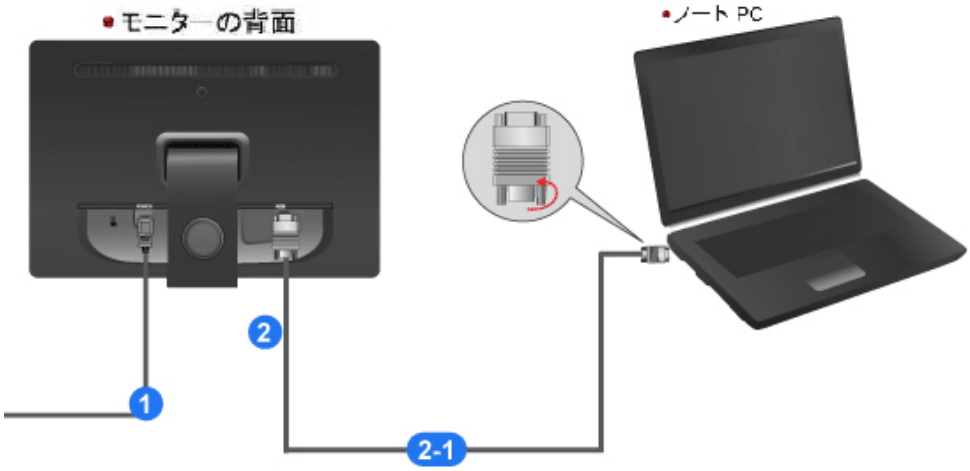


注意

モニターは、10˚ ~ 30˚(±5˚) の範囲で傾けることができます。

{LD220/LD220G} ケーブルの接続

ケーブルの接続（ノート PC）



1 電源コードをモニター背面の power ポートに接続します。

モニターの電源コードをコンセントに差し込みます。

2 差込口にしっかりと差込みます。

2-1 ビデオ カードの D-sub（アナログ）コネクタを使用します。

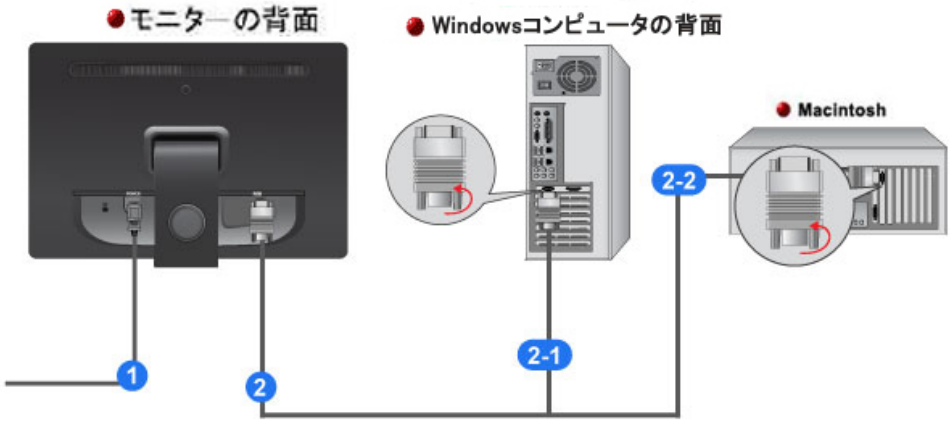
- モニター背面にある 15 ピンの D-sub ポートに信号ケーブルを接続します。

[RGB IN]

注意

コンピュータとモニターの電源を入れます。

ケーブルの接続 (PC)



1 電源コードをモニター背面の power ポートに接続します。

モニターの電源コードをコンセントに差し込みます。

2 差込口にしっかりと差込みます。

2-1 ビデオ カードの D-sub（アナログ）コネクタを使用します。

- モニター背面にある 15 ピンの D-sub ポートに信号ケーブルを接続します。

[RGB IN]

2-2 Macintosh への接続

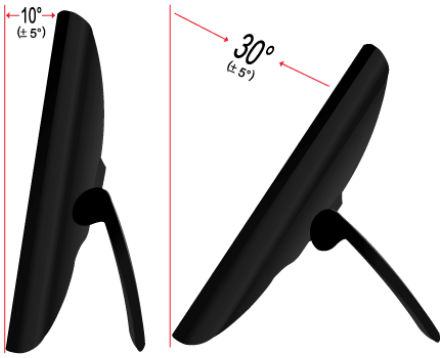
- モニターと Macintosh コンピュータを、D-sub 接続ケーブルを使用して接続します。

注意

コンピュータとモニターの電源を入れます。

スタンドの使用

ベースの折りたたみ



注意

モニターは、10˚ ~ 30˚(±5˚) の範囲で傾けることができます。

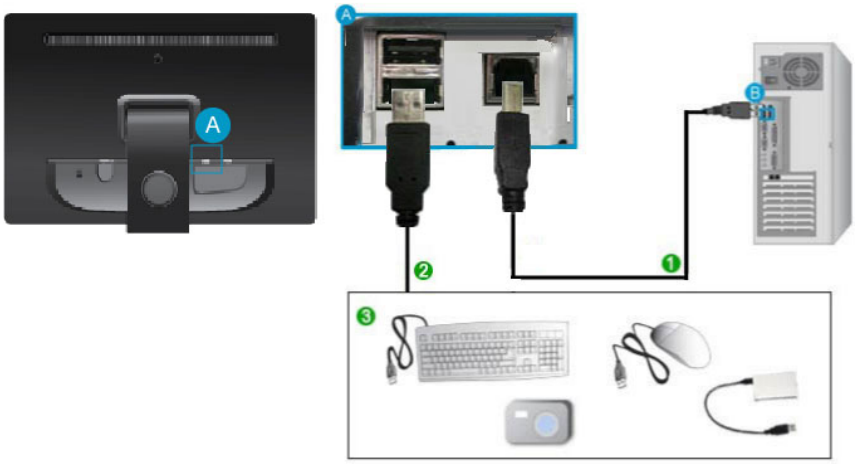
{LD220/LD220G}USB の接続

注意

マウス、キーボード、メモリスティック、外部ハードディスクドライブなどの USB 機器を、PC ではなくモニターの *DOWN* ポートに接続して使用することができます。

モニターの USB ポートは、高速の USB 2.0 をサポートしています。

	High Speed	Full Speed	Low Speed
データ転送速度	480 Mbps	12 Mbps	1.5 Mbps
消費電力	2.5 W	2.5 W	2.5 W
	（**最大**、各ポート）	（**最大**、各ポート）	（**最大**、各ポート）

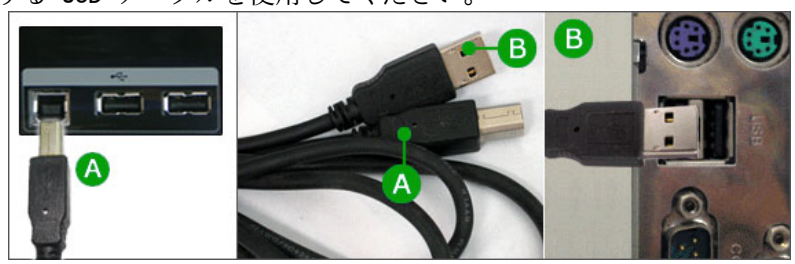


1. モニターの *UP* ポートとコンピュータの USB ポートを USB ケーブルで接続します。

   注意

   DOWN ポートを使用するには、*UP*（アップストリーム ケーブル）を PC に接続する必要があります。

   モニターの *UP* ポートとコンピュータの USB ポートを接続するには、このモニターに付属する USB ケーブルを使用してください。



2. USB モニターの *DOWN* ポートと USB デバイスを USB ケーブルに接続します。

3. 使用手順は、PC に接続された外部機器を使用する場合と同じです。

   • キーボードおよびマウスを接続して使用することができます。

   • ファイルをメディア機器から再生することができます。

     (メディア機器の例:MP3、デジタルカメラなど)

   • ストレージ機器から、ファイルを実行、**移動**、コピーまたは削除することができます。

     (ストレージ機器の例:外部メモリ、メモリカード、メモリリーダー、HDD タイプの MP3 プレイヤーなど)

   • コンピュータに接続できる他の USB デバイスを使用することができます。

   注意

   外部接続機器をモニターの *DOWN* ポートに接続するときは、外部接続機器に適合したケーブルを使用して接続してください。

   (ケーブルおよび外部接続機器の購入に際しては、その製品を扱っているメーカーに問い合わせてください)

   メーカーは、不適切なケーブルを使用したことによって発生する外部接続機器の問題または破損については責任を負いません。

   USB 規格に準拠していない製品を使用すると、外部接続機器の故障の原因となることがあります。

   PC に接続しても外部接続機器がうまく認識しない場合は、外部接続機器のメーカーにお問い合わせください。

{LD220/LD220G}USB モニター

注意

この製品は、電源ケーブルをつないで、お使いの PC に USB ケーブルで接続するだけでモニターとして使用できます。

推奨ハードウェア要件:

1. 1 台または 2 台の USB モニターを接続する場合。

   推奨ハードウェア要件: 1.2 GHz CPU / 512 MB memory 1 台のモニターは、全画面モードで DVD 品質の解像度をサポートすることができます。(ただし、十分な再生速度がサポートされない場合もございます。)

2. 3 台の USB モニターを接続する場合。

   推奨ハードウェア要件: 1.8 GHz CPU / 1GB memory 1 台のモニターは、全画面モードで DVD 品質の解像度をサポートすることができます。(ただし、十分な再生速度がサポートされない場合もございます。)

3. モニターの接続: 6 台のモニターによるマルチ画面

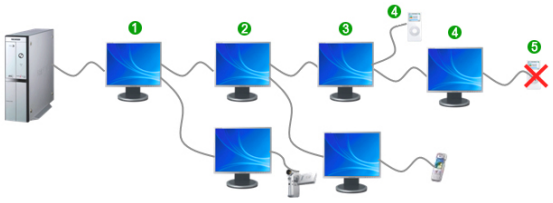
   推奨ハードウェア要件: 1.6 GHz Dual core CPU / 1 GB memory **表示**:1 台のモニターは、全画面モードで DVD 品質の解像度をサポートすることができます。(ただし、十分な再生速度がサポートされない場合もございます。)

直列接続の場合

4 台までの USB モニターを直列に接続することができます。

並列接続の場合

6 台までの USB モニターを並列に接続することができます。 USB モニターに外部デバイスを接続するときは、4 台までのデバイスを接続できます。



ソフトウェアの使用

モニター ドライバ

注意

OS がモニタードライバを要求してきたら、このモニターに同梱されている CD-ROM を挿入して下しさい。インストール方法は OS によって多少異なります。お使いの OS をご確認のうえ、それぞれのインストール方法に従ってください。

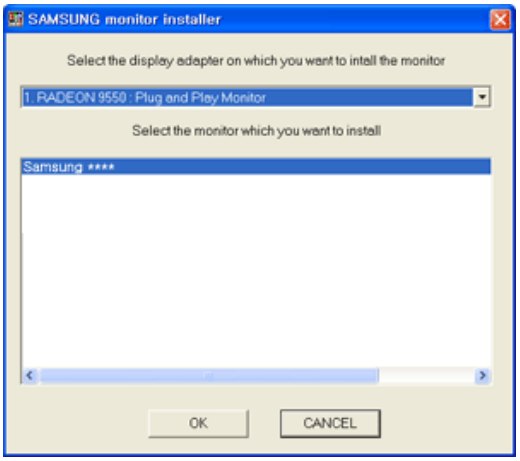
空のディスクおよびメモリ等を用意して、以下に示すインターネット Web サイトのドライバ プログラム ファイルをダウンロードします。

ハードディスクにコピーしてご利用ください。
インターネット Web サイト:

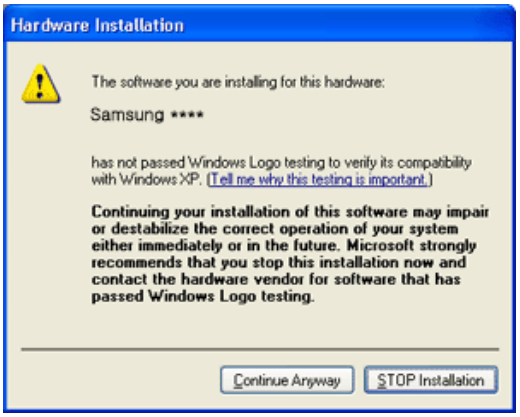
http://www.samsung.com/ (Worldwide)

モニター ドライバのインストール（自動）

1. CD を CD-ROM ドライブに挿入します。
2. [Windows] をクリックします。
3. モデル一覧でお使いのモニターのモデルを選択し、["OK" (OK)] をクリックします。



4. 以下のメッセージが表示される場合には、["Continue Anyway" (続行)] ボタンをクリックします。続いて ["OK" (OK)] ボタン (Microsoft® Windows® XP/2000 オペレーティング システム) をクリックします。



注意

このモニター ドライバーは MS ロゴの承認を受けており、このドライバのインストールによってシステムが破損することはありません。

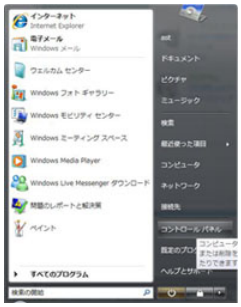
承認済みのドライバは、Samsung モニターのホームページに掲載されます。

http://www.samsung.com/

モニター ドライバのインストール（手動）

Microsoft® Windows Vista、 オペレーティング システム

1. マニュアル CD を CD-ROM ドライブに挿入します。
2. [ ] (スタート) をクリックし、["Control Panel" (コントロール パネル)] をクリックします。次に、["Appearance and Personalization" (デスクトップのカスタマイズ)] をダブルクリックします。

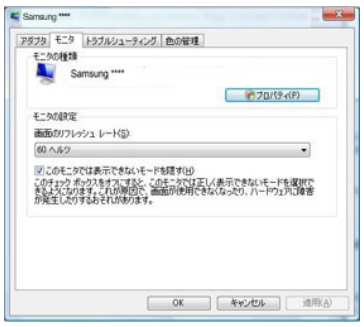


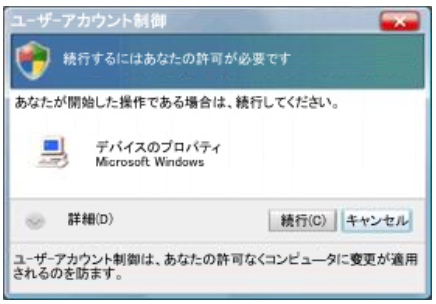
3. ["Personalization" (個人設定)]、続いて ["Display Settings" (画面の設定)] をクリックします。

4. ["Advanced Settings..." (詳細設定...)] をクリックします。

5. ["Monitor" (モニタ)] タブで ["Properties" (プロパティ)] をクリックします。["Properties" (プロパティ)] ボタンが無効になっている場合は、モニターの設定が完了していないことを示しています。そのままでも、モニターを使用することは可能です。

   下の図に示すように ["Windows needs..." (Windows の設定が必要です...)] というメッセージが表示された場合には、["Continue" (続行)] をクリックします。



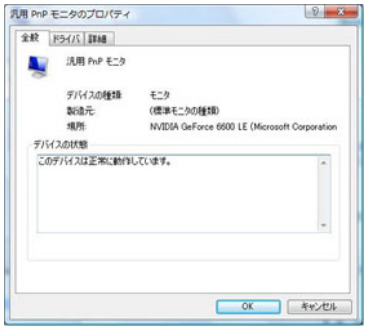


注意

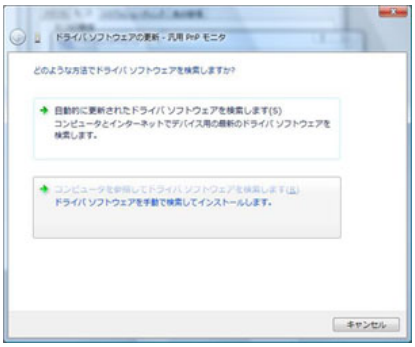
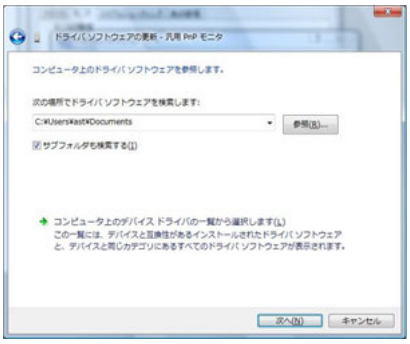
このモニタードライバーは MS ロゴの承認を受けており、このドライバのインストールによってシステムが破損することはありません。

承認済みのドライバは、Samsung モニターのホームページに掲載されます。

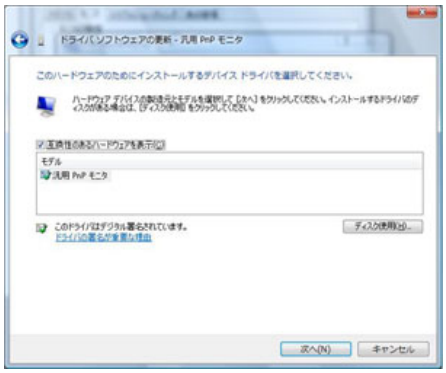
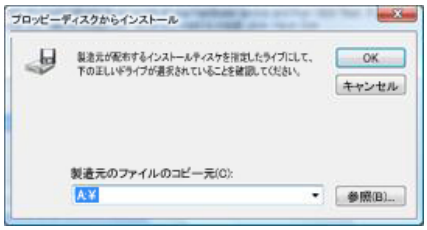
6. ["Update Driver..." (ドライバのアップデート...)] タブで ["Driver" (ドライバ)] をクリックします。



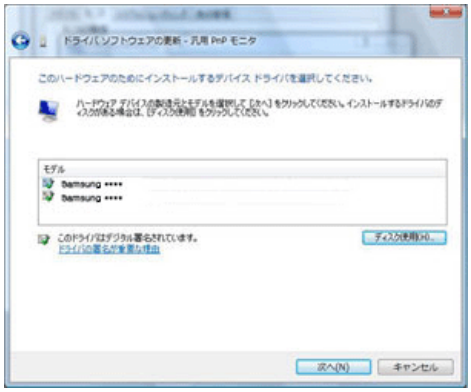
7. ["Browse my computer for driver software" (コンピュータを参照してドライバ ソフトウェアを検索します)] チェックボックスをチェックして、["Let me pick from a list of device drivers on my computer" (コンピュータ上のデバイス ドライバの一覧から選択します)] をクリックします。

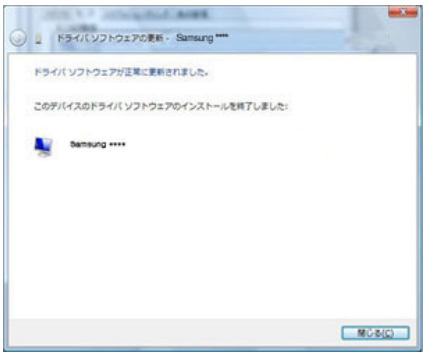
8. ["Have Disk..."(ディスク使用)] をクリックして、ドライバ セットアップファイルのあるフォルダ (たとえば D:¥Drive) を選択し、[OK] をクリックします。

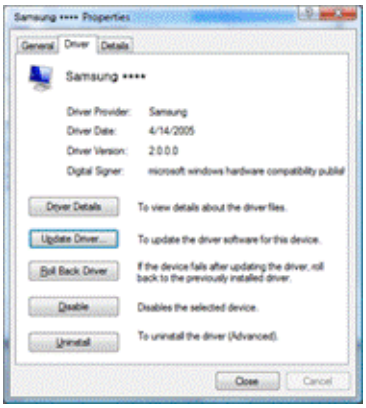



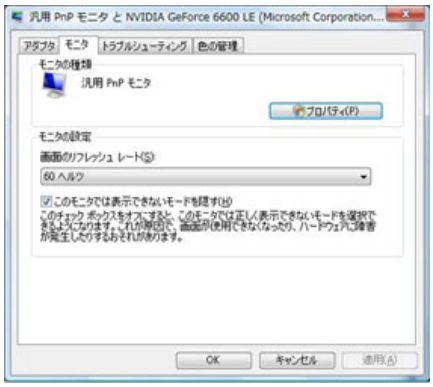
9. 画面上のリストからお使いのモニターモデルに一致するモデルを選択し、["Next"(次へ)] をクリックします。



10. 続いて表示される画面で、["Close"(閉じる)] → ["Close"(閉じる)] →["OK"(OK)] → ["OK"(OK)] をクリックします。

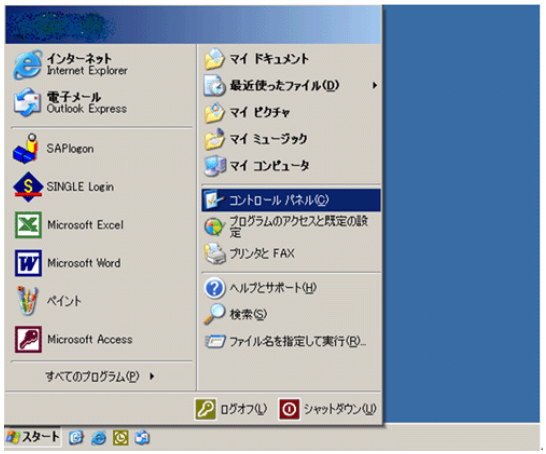






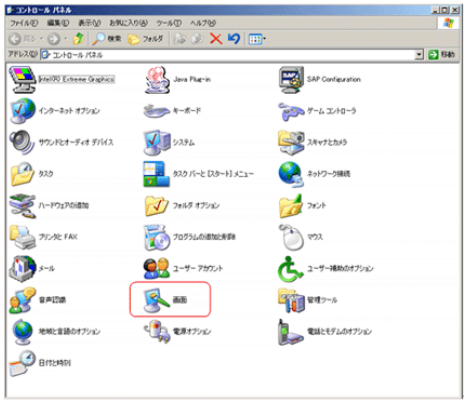
Microsoft® Windows® XP オペレーティング システム

1. CD を CD-ROM ドライブに挿入します。
2. 〔スタート〕をクリックし、〔コントロールパネル〕を選択します。



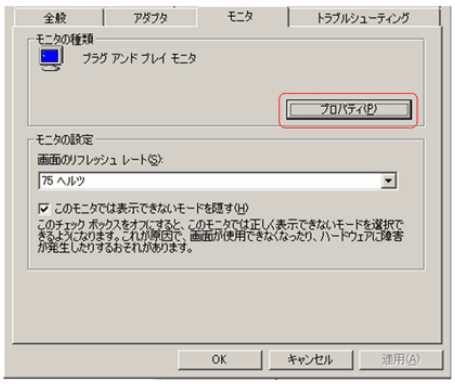
3. 〔クラシック表示に切り替える〕をクリックし、〔画面〕のアイコンをクリックします。

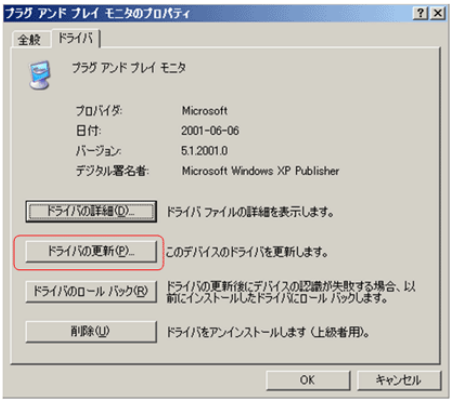
4. コントロールパネルの〔**画面**〕をダブルクリックします。



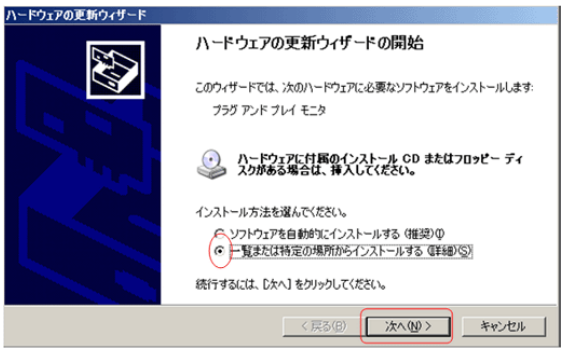
5. 〔画面のプロパティ〕から〔**設定**〕-〔**詳細設定**〕を選択します。

6. タブの中から〔モニタ〕をクリック。〔プロパティ〕ボタンをクリックし、次の画面で〔ドライバの更新〕を選択します。

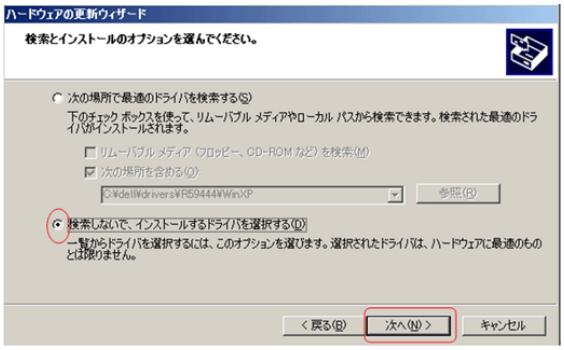




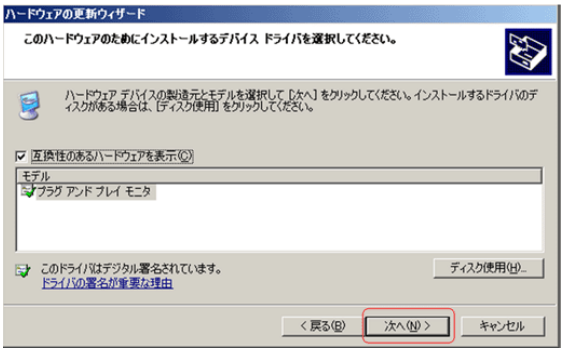
7. 〔ハードウェアの更新ウィザード〕から〔一覧または特定の…〕を選択します。



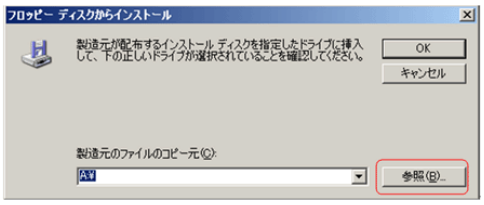
8. 次の画面で〔検索しないで、インストールするドライバを選択する〕をクリックし、〔次へ〕進みます。



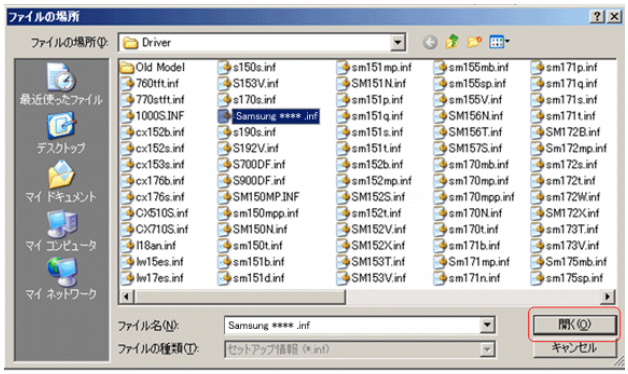
9. 〔ディスクを使用〕をクリックします。



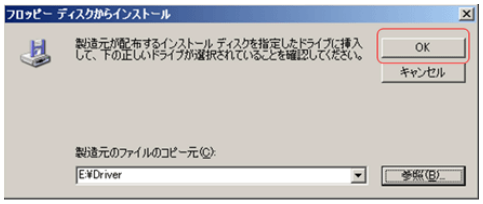
10. 〔参照〕をクリックすると〔ファイルの場所〕が表示されます。

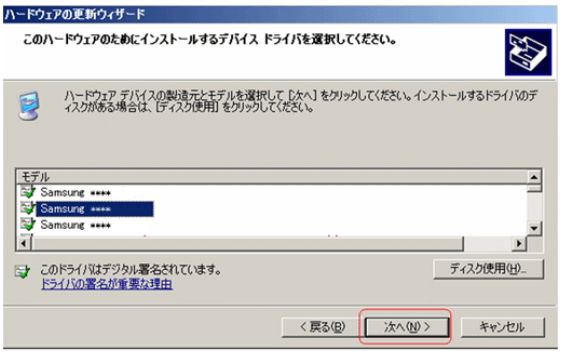


11. 〔ファイルの場所〕で CD-ROM ドライブを選択し、更に〔Driver〕フォルダをダブルクリックし、〔開く〕をクリックします。

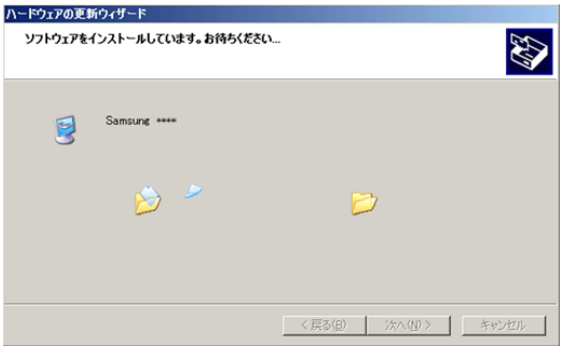


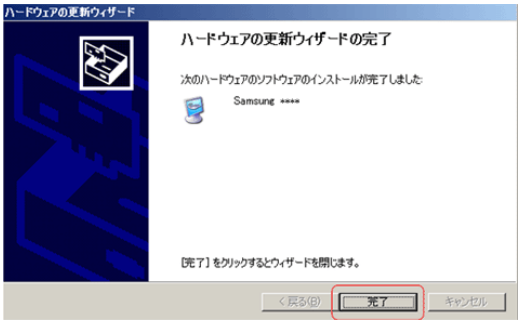
12. 「製造元のファイルのコピー元」に選択したドライブの「Driver」フォルダ名が表示されたら〔OK〕をクリックし、該当するモニターのドライバを選択します。〔次へ〕をクリックします。

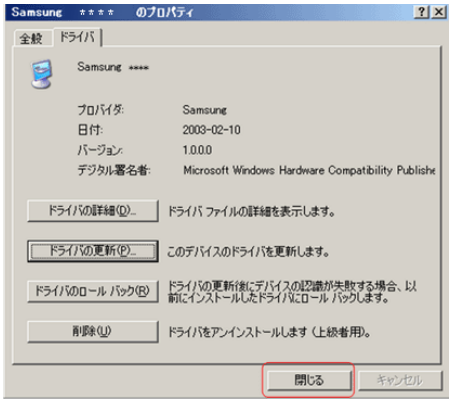




13. ソフトウェアをインストールする画 面から、完了画面に移ります。〔**完了**〕ボタンをクリックし、続けて〔閉じる〕をクリックします。







14. モニタードライバのインストールはこれで完了です。

注意

このモニター ドライバーは MS ロゴの承認を受けており、このドライバのインストールによってシステムが破損することはありません。

承認済みのドライバは、Samsung モニターのホームページに掲載されます。

http://www.samsung.com/

Microsoft® Windows® 2000 オペレーティング システム

モニター上に["Digital Signature Not Found"(デジタル署名が見つかりません)] と表示された場合は、以下の手順を行います。

1. ["Insert disk"(ディスク挿入)] ウィンドウで ["OK"(OK)] ボタンを選択します。
2. ["File Needed"(必要なファイル)] ウィンドウで ["Browse"(参照)] ボタンをクリックします。
3. A:(D:¥Driver) を参照してから ["Open"(開く)] ボタンをクリックし、続いて ["OK"(OK)] ボタンをクリックします。

インストール方法

1. ["Start" (スタート)]、["Setting" (**設定**)]、["Control Panel" (コントロール パネル)] をクリックします。

2. ["Display" (**画面**)] アイコンをダブルクリックします。

3. ["Settings" (**設定**)] タブを選択し、["Advanced" (**詳細設定**)] ボタンをクリックします。

4. ["Monitor" (モニタ)] を選択します。

   ケース 1:["Properties" (プロパティ)] ボタンが有効でない場合には、モニターが適切に設定されていることを意味します。インストールを中止してください。

   ケース 2:["Properties" (プロパティ)] ボタンが有効になっている場合には、["Properties" (プロパティ)] ボタンをクリックして次の手順に進みます。

5. ["Driver" (ドライバ)] をクリックし、続いて ["Update Driver..." (ドライバの更新...)] をクリックして ["Next" (次へ)] をクリックします。

6. ["Display a list of the known drivers for this device so that I can choose a specific driver" (このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する)] を選択して ["Next" (次へ)] をクリックし、["Have disk" (ディスク使用)] をクリックします。

7. ["Browse" (**参照**)] ボタンをクリックして A:(D:¥Driver) を選択します。

8. ["Open" (開く)] ボタンをクリックし、続けて ["OK" (OK)] ボタンをクリックします。

9. お使いのモニターのモデルを選択し、["Next" (次へ)] ボタンをクリックして、さらに ["Next" (次へ)] ボタンをクリックします。

10. ["Finish" (**完了**)] ボタンをクリックし、続いて ["Close" (閉じる)] ボタンをクリックします。

    ["Digital Signature Not Found" (デジタル署名が見つかりません)] というウィンドウが表示された場合には、["Yes" (はい)] ボタンをクリックします。["Finish" (**完了**)] ボタンをクリックし、続いて ["Close" (閉じる)] ボタンをクリックします。

Microsoft® Windows® Millennium オペレーティング システム

1. ["Start" (スタート)]、["Setting" (**設定**)]、["Control Panel" (コントロール パネル)] をクリックします。

2. ["Display" (**画面**)] アイコンをダブルクリックします。

3. ["Settings" (**設定**)] タブを選択し、["Advanced" (**詳細設定**)] ボタンをクリックします。

4. ["Monitor" (モニタ)] タブを選択します。

5. ["Monitor Type" (モニタ タイプ)] 領域で、["Change" (**変更**)] ボタンをクリックします

6. ["Specify the location of the driver" (ドライバの場所を指定)] を選択します。

7. ["Display a list of all the driver in a specific location..." (特定の場所にあるすべてのドライバ一覧を表示し、インストールドライバを選択する)] を選択し、["Next" (次へ)] ボタンをクリックします。

8. ["Have Disk" (ディスク使用)] ボタンをクリックします。

9. A:¥ (D:¥driver) を指定して、["OK" (OK)] ボタンをクリックします。

10. ["Show all devices" (すべてのデバイスを表示)] を選択し、コンピュータに接続されているものに対応するモニターを選択して、["OK" (OK)] をクリックします。

11. [画面のプロパティ] ダイアログボックスが閉じるまで、["Close" (閉じる)] ボタンをクリックしてから ["OK" (OK)] ボタンをクリックする操作を繰り返します。

Microsoft® Windows® NT オペレーティング システム

1. ["Start" (スタート)]、["Settings" (**設定**)]、["Control Panel" (コントロール パネル)] をクリックし、続いて ["Display" (**画面**)] アイコンをダブルクリックします。

2. [登録情報の表示] ウィンドウで、[**設定**] タブをクリックしてから ["All Display Modes" (すべての表示モード)] をクリックします。

3. 使用したいモード (**解像度**、色数および垂直周波数) を選択し、OK をクリックします。

4. ["Apply" (**適用**)] ボタンをクリックし、["Test" (テスト)] をクリックして画面が正常に表示されるか確認します。画面が正常に表示されない場合には、別のモード (**解像度**、色数または周波数がより低いモード) に変更します。

注意

[すべての表示モード] にモードが表示されない場合には、ユーザー ガイドのプリセット タイミング モードを参照して、解像度と **垂直周波数** を選択します。

Linux オペレーティング システム

X-Window を実行するには、システム設定ファイルの一種である X86Config ファイルを作成する必要があります。

1. X86Config ファイルを実行した後に表示される最初と 2 番目の画面で ["Enter"] を押します。

2. 3 番目の画面はマウスの設定用です。

3. コンピュータのマウスを設定します。

4. 次の画面はキーボードの選択用です。

5. お使いのコンピュータのキーボードを設定します。

6. 次の画面はモニターの設定用です。

7. まず、モニターの水平周波数を設定します。(周波数は直接入力することができます)

8. モニターの **垂直周波数** を設定します。(周波数は直接入力することができます)

9. モニターのモデル名を入力します。この情報は、実際の X-Window の実行には影響を与えません。

10. これでモニターの設定は完了です。その他の必要なハードウェアを設定してから、X-Window を実行します。

USB モニター ドライバ

USB モニターのインストール

注意

USB ケーブルが接続されているのを確認して、PC を起動してからインストールを開始します。

インストール中にモニターをオフにしたり USB ケーブルを外したりすると、PC および Windows OS に問題が発生する可能性があります。

このモニターに最適な解像度は 1360 x 768(LD190/LD190G)/1920×1080(LD220/LD220G)です。

この製品は、電源ケーブルをつないで、お使いの PC に USB ケーブルで接続するだけでモニターとして使用できます。

以下の構成が推奨されます:

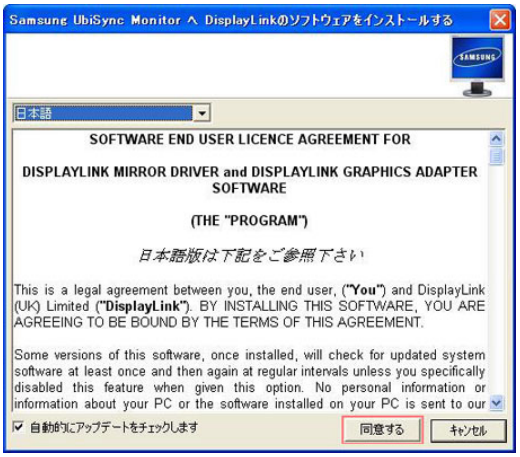
- USB モニターを接続するとき:

  推奨ハードウェア要件: 1.2GHZ CPU/1GB memory.

  表示 : 1 台のモニターは、全画面モードで DVD 品質の解像度をサポートすることができます。

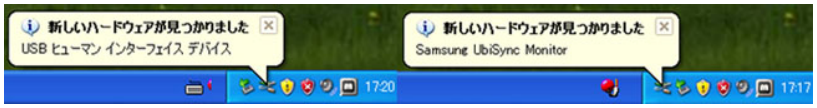
  (ただし、十分な再生速度がサポートされない場合もございます)

1. CD を CD-ROM ドライブに挿入します。[USB Monitor Driver] をクリックします。
2. [I Accept] をクリックします。



3. 下の図のように進行状況を示すウィンドウが表示されます。

4. USB モニターをお使いの PC に接続すると、PC がモニターを認識し、下の図のように Found New Hardware(新しいハードウェアの追加)ウィザードが表示されます。



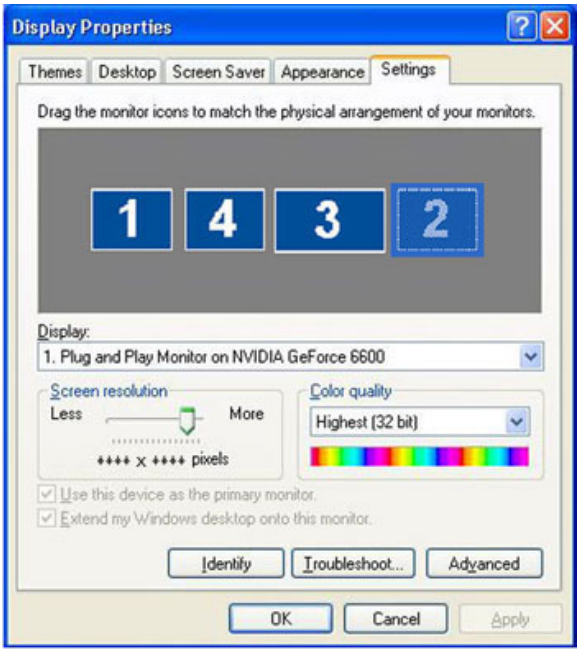
セットアップが終了すると、モニター画面下部のシステムトレイにモニターアイコンが追加され、インストールした USB モニターの情報が表示されます。

5. インストールが完了したら、以下の設定を行って複数のモニターを使用できるようにします。

→Windows のデスクトップ 0 を右クリックして、表示されたメニューから[→プロパティ] をクリックします。 [画面のプロパティ] ウィンドウが表示されます。

[設定] タブを選択します。 接続されている USB モニターの一覧が表示されます。

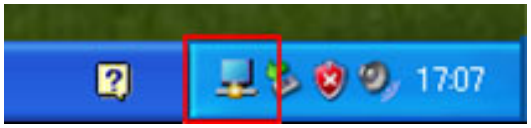
[Display Properties (画面のプロパティ)] ウィンドウに表示されたモニターを、実際に使用する順序に並べ替えてください。



続いて［OK］ボタンをクリックします。

USB モニターの表示情報を設定する

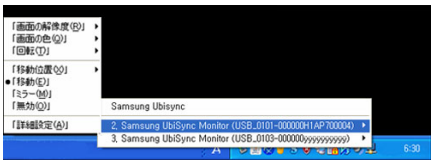
1. USB モニターのセットアップが終了すると、モニター画面下部のシステムと例にモニター アイコンが追加されます。



2. アイコンをクリックして、接続されている USB モニターのリストを表示します。

   例）下の図は、2 台の USB モニターが接続されているときの状態を示しています。

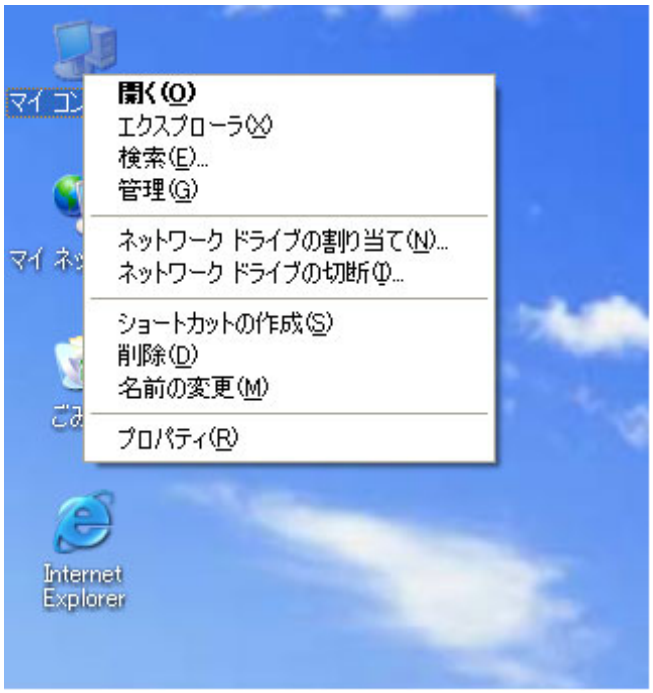
   表示設定を行うモニターを選択します。［画面の解像度］、［画面の色］および［画面の回転］を設定することができます。



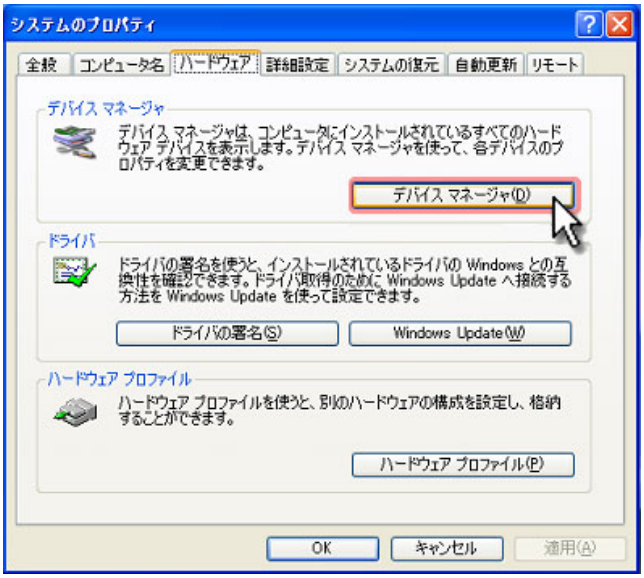
設定の確認

インストール後、以下の手順で設定を確認できます。

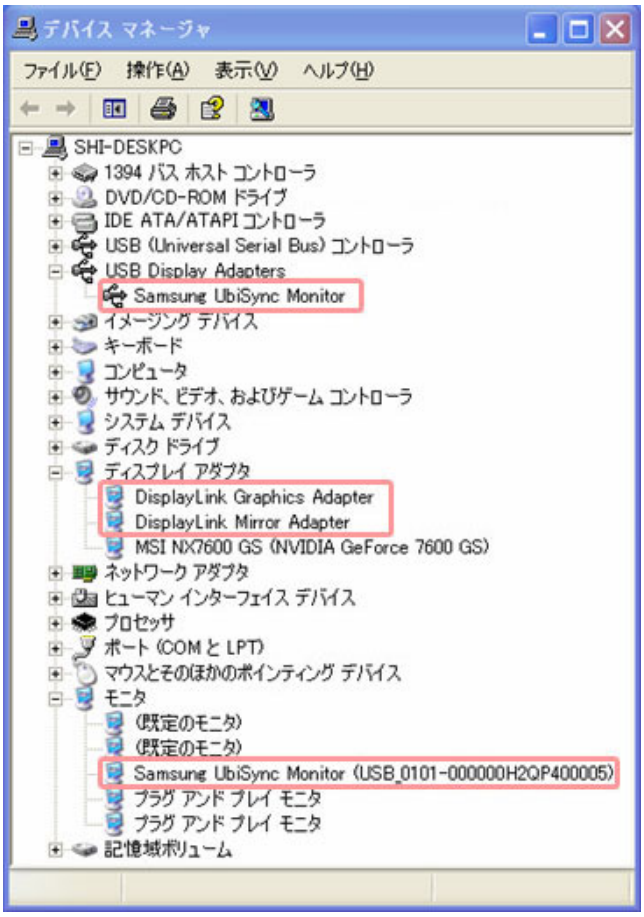
1. [マイコンピュータ]を右クリックして、[プロパティ］－［システムのプロパティ］－[ハードウェア]タブをクリックします。



2. [デバイスマネージャ]をクリックします。



3. 下に示す図のように、インストールされている機器のリストが表示されます。



プログラムをインストール後の初期画面設定

適用されるモード:拡張モード

モード位置:初期画面の右側

モード回転: 0˚

USB モニターの制限

- サポートする OS（オペレーティングシステム）

  Windows XP

  - Service Pack 1 以前:サポートしていません

  - Service Pack 2 以降:サポートしています

  Windows 2000

  - Service Pack 3 以前:サポートしていません

  - Service Pack 4 以降:サポートしています

  Windows Server 2003:サポートしていません

  Windows Vista:サポートしています（64 ビットは未サポート）

- お使いの PC のオペレーティングシステムを確認するには、Windows のデスクトップで [My Computer（マイ コンピュータ)] を右クリックし、表示されるメニューから[Properties（プロパティ)] を選択します。 [Computer Properties シ ステムのプロパティ] ウィンドウの[General 全般] タブの情報を確認します。

  1. USB モニターは USB デバイスとして認識されるため、PC が起動するときに一般のモニターで表示され るDOS 画面は表示されません。

     USB モニターをプライマリ モニターとして使用する場合には、D-Sub ケーブル（アナログ信号用）も接続してください。

  2. 3D ハードウェアアクセラレーションを使用するソフトウェアには、USB モニターは使用できません。

     - Real Player（拡張モードはサポートされていません）

     - ほとんどの 3D ゲームの場合

     - Direct X をベースに実行されるプログラム

  3. サポートする動画プログラム

     - Power DVD

     - Win DVD(バージョン 5 以降。)

     - Windows Media Player（バージョン 10 以降をサポートしています。）

     - VLC

  4. この USB モニターは、USB 1.0 では正常に動作しない場合があります。

  5. 複数の USB モニターを接続する場合は、PC がモニターを認識するときに画面に何も表示されなくなることがあります。 PC がモニターを認識したら、お使いの USB モニターに画面が表示されます。

  6. お使いの PC のグラフィックカードが WDDM をサポートしていない場合には、Windows Vista で拡張モードを使用することはできません。

     例）Matrox Card の一部のバージョン

モニターの調整

ダイレクト機能

注意

- モニターの LED が 10 秒間表示されます
- MENU ボタンを続けて 4 回押して OSD を終了します

AUTO（ナログ モードでのみ使用可）

OSD が表示されないときには、[▼] ボタンをクリックして AUTO 機能を実行すると、[自動調整] 画面が中央にアニメーションで表示されます。

自動調節を実行すると、入力アナログ信号に合わせてモニターが自動的に調節されます。

▸ 自動調整が適切に機能しない場合には、▼ ボタンを再度押して画像がより正確になるように調整します。

▸ コントロール パネルで解像度を変更した場合、自動機能が自動的に実行されます。

明るさ

OSD が表示されない場合は、「▲」ボタンを押して 明るさ機能を実行します

信号の切り替え

省電力モードでは電源 LED が常に点滅します。この場合は、Checksignal メニューで「▲/▼」ボタンを押して **Source** 機能を実行します。

OSD 機能

明るさ

MagicBright ユーザー調整 ノート PC インターネット 映画 ダイナミック コントラスト

ソース アナログ USB

画像サイズ　自動　　ワイド

言語　　• English, 日本語

終了

明るさ

(ダイナミック コントラストの MagicBright モードでは使用できません)

オンスクリーン メニューを使用して、好みに応じて明るさを変更することができます。

MENU → MENU → ▲ , ▼ → MENU

MagicBright

MagicBright は、表示している画像の内容に合わせて最適な表示環境を提供するための新しい機能です。 現在使用できる 5 つのモード:Custom、NotePC、Internet、Movie および Dynamic Contrast. 各モードには、固有の輝度値が設定されています。

MENU → ▲ , ▼ → MENU→ ▲ , ▼ → MENU

- **ユーザー調整**

  値は弊社エンジニアが慎重に選択していますが、事前に設定された値では快適な表示にならない場合があります。

  この場合、OSD メニューを使用し明るさを調整します。

- **ノート PC**

  ノート PC 画面の接続に使用します。

- **インターネット**

  テキストとグラフのように、画像が混在するものを扱う場合のモードです。

- **映画**

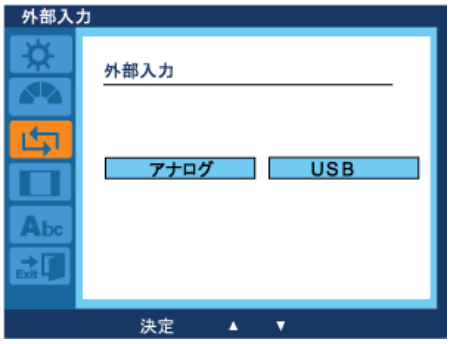
DVD やビデオ CD などの動画を見るためのモードです。

- **ダイナミック コントラスト**

  ダイナミック コントラストは、入力された画像信号の分布を自動的に検出して、最適なコントラストとなるように調整します。

ソース

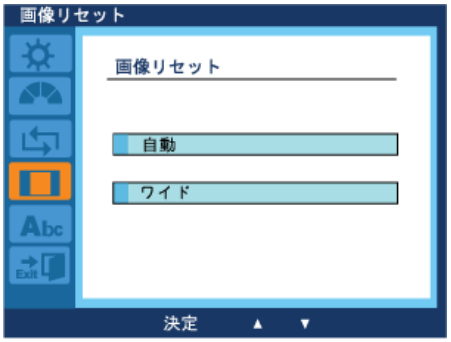
アナログ と USB のいずれかのビデオ信号を選択します。



MENU → ▲ , ▼ → MENU→ ▲ , ▼ → MENU

画像サイズ

モニターに表示される画面のサイズを変更することができます。



注意

- 標準モード表にない信号はサポートされていません。
- モニターにとって最適な解像度のワイド画面が PC 上で設定されている場合は、この機能は実行されません。

MENU → ▲ , ▼ → MENU→ ▲ , ▼ → MENU

- **自動**
- **ワイド**

- **自動** - 画面は、入力信号の画面縦横比に従って表示されます。
- **ワイド** - 入力信号の画面縦横比にかかわらず、全画面表示されます。

言語

2 の言語のいずれかを選択できます。

注意

言語の選択は、OSD の言語にのみ反映されます。コンピュータ上で実行されるソフトウェアには影響しません。

MENU → ▲ , ▼ → MENU→ ▲ , ▼ → MENU

- English, 日本語

終了

OSD を閉じるには、この機能を実行します。

MENU → ▲ , ▼ → MENU

トラブルシューティング

{LD190/LD190G} セルフテスト機能チェック

注意

お使いのモニターには、モニターが正しく機能しているかどうかをチェックするためのセルフテスト機能があります。

セルフテスト機能チェック

1. コンピュータとモニターの電源をオフにします。
2. コンピュータの背面からビデオ ケーブルを取り外します。
3. モニターの電源をオンにします。

   モニターが適切に動作している場合は、下の図に示すボックスが表示されます。

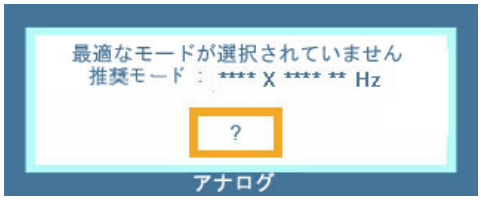
   このボックスは、ビデオ ケーブルが取り外されるか破損していて、モニターが正常に動作しているときに表示されます。

4. モニターをオフにして、ビデオ ケーブルを接続しなおします。次にコンピュータとモニターの両方をオンにします。

前の手順を行った後でもモニター画面に何も映らない場合は、ビデオ コントローラおよびコンピュータ システムをチェックしてください。*モニターは正常に動作しています。*

警告メッセージ

入力信号に問題がある場合には、画面にメッセージが表示されるか、電源インジケータの LED が点灯しているのに画面になにも表示されなくなります。メッセージは、モニターがスキャン範囲から外れているか、信号ケーブルをチェックする必要があることを示します。



環境

モニターの設置場所および位置が、モニターの画質やその他の機能に影響を与える場合があります。

モニターの近くにサブ ウーファー スピーカがある場合には、取り外して別の部屋に移動させてください。

ラジオ、**扇風機**、時計および電話などの電気製品は、すべてモニターから 3 フィート（1 メートル）以上離してください。

便利なヒント

モニターは、コンピュータから受信した視覚信号を再生します。したがって、コンピュータまたはビデオ カードに問題がある場合には、色彩の異常、ノイズ、ビデオ モードがサ

ポートされないなどのトラブルがモニターで発生することがあります。この場合には、まず問題の原因をチェックしてから、お客様相談ダイヤルまたは販売店にお問い合わせください。

モニターの動作状況の判定

画面に映像が表示されない、または**「最適なモードが選択されていません」**、**「<推奨モード 1360 X 768 60 Hz」**というメッセージが表示される場合には、モニターの電源をオンにしたままでコンピュータからケーブルを取り外します。

画面上にメッセージが表示されるか画面が白くなる場合には、モニターは正常に動作しています。

この場合、コンピュータ側に問題がないかチェックしてください。

チェックリスト

注意

お客様相談ダイヤルへ連絡する前に、このセクションに解決法が記載されていないかご確認ください。不明な点がある場合には、**お客様相談ダイヤル**にお電話いただくか、販売店にお問い合わせください。

画面に何も表示されません。

Q: 電源コードが正しく接続されていますか?

A: 電源コードの接続と電源を確認してください。

Q: 画面に**「信号ケーブルをチェックしてください」**と表示されていますか?

A: (D-sub ケーブルを使用して接続します)

信号ケーブルの接続を確認します。

Q: 電源がオンになっているときは、コンピュータを再起動した初期画面（ログイン画面）を見ます。

A: **初期画面**（ログイン画面）が表示される場合には、コンピュータを適切なモード (Windows ME/XP/2000 のセーフ モード）で起動して、ビデオ カードの周波数を変更します。

(「プリセット タイミング モード」を参照)

初期画面（ログイン画面）が表示されない場合には、お客様相談ダイヤルまたは販売店にお問い合わせください。

Q: 画面に**「最適なモードが選択されていません」**、**「推奨モード** 1360 X 768 60 Hz」と表示されていますか?

A: ビデオ カードからの信号が、モニターが正しく処理できる最大解像度および周波数を超えている場合にこのメッセージが表示されます。

A: モニターが適切に処理できる最大解像度と周波数に調整します。

A: 表示が SXGA または 75 Hz を超えている場合には、**「最適なモードが選択されていません」**、**「推奨モード** 1360 X 768 60 Hz」というメッセージが表示されます。表示が 85 Hz を超える場合には、正常に表示はされますが**「最適なモードが選択されていません」**、**「推奨モード** 1360 X 768 60 Hz」というメッセージが 1 分間表示されてから消えます。

この 1 分間の間に推奨されるモードに変更してください。

(システムが再起動されると、メッセージは再度表示されます)

Q: モニターの電源インジケータが点滅していませんか?

A: モニタが省電力モードになっています。

A: モニタをアクティブにして画面上の画像を復元するには、キーボードのキーを押します。

A: モニターが適切に接続されているのに画面に (エラー) メッセージが表示された場合には、モニターが Analog/USB に設定されているかどうか確認してください。MENU ボタンを押します。メニューが表示されたら、Source オプションに移動して Source を切り替えます。OSD 表示されない場合は、「▲/▼」を押して Source を切り替えます。

画面の色が異常、または白黒で表示されます。

Q: セロファン紙越しに見たように、画面が 1 色で表示されていませんか?

A: 信号ケーブルの接続を確認します。

A: ビデオ カードがスロットに完全に差し込まれていることを確認します。

Q: プログラムの実行後、またはアプリケーション間の競合によって、画面の色が不正になっていませんか?

A: コンピュータを再起動します。

Q: ビデオ カードが正しく設定されていますか?

A: ビデオ カードのマニュアルを参照して、ビデオ カードを設定します。

突然画面のバランスが崩れました。

Q: モニターの解像度または周波数を調整しませんでしたか?

A: ビデオ カードの解像度と周波数を調整します。

(「プリセット タイミング モード」を参照)

Q: ビデオ カードの信号の周波数によっては、画面のバランスが崩れることがあります。

画面のピントが合いません。また、OSD の調整ができません。

Q: モニターの解像度または周波数を調整しませんでしたか?

A: ビデオ カードの解像度と周波数を調整します。

(「プリセット タイミング モード」を参照)

LED は点滅しますが、画面に画像は表示されません。

Q: メニューで表示タイミングをチェックするときに、周波数を正しく調整しましたか?

A: ビデオ カードのマニュアルと「プリセット タイミング モード」を参照して、周波数を正しく調整します。

(解像度ごとの最大周波数は、製品によって異なる場合があります)

画面が 16 色でしか表示されません。ビデオ カードを変えた後、画面の色が変わりました。

Q: Windows の色の設定は正しく行われていますか?

A: Windows XP :

[Control Panel (コントロール パネル)] → [Appearance and Themes (デスクトップの表示とテーマ)] → [Display (画面)] → [Setting (設定)] で解像度を設定します。

A: Windows ME/2000 :

[Control Panel (コントロール パネル)] → [Display (画面)] → [Setting (設定)] で解像度を設定します。

Q: ビデオ カードが正しく設定されていますか?

A: ビデオ カードのマニュアルを参照して、ビデオ カードを設定します。

「識別できないモニター、プラグ & プレイ (VESA DDC) モニターが見つかりました」というメッセージが表示されます。

Q: モニター ドライバがインストールされていますか?

A: ドライバ インストール マニュアルに従って、モニター ドライバをインストールします。

Q: プラグ & プレイ (VESA DDC) 機能をサポートしているかどうかは、ビデオ カードのマニュアルを参照してください。

A: ドライバ インストール マニュアルに従って、モニター ドライバをインストールします。

USB モニターのチェックリスト

画面が正しく表示されません。

Q: USB モニターを短時間にオフおよびオンにすることを繰り返すと、正常に動作しなくなる場合があります。

A: USB モニターは、一般的な USB 機器として PC に認識されます。 したがって、Microsoft のカスタマーサポートサイトで USB 機器のトラブルシューティングに関する情報を参照してください。

信号ケーブルの接続を確認します。

(www.microsoft.com - Support)

1. ['My Computer' (マイコンピュータ)]を右クリックして、['Properties' (プロパティ)]を選択します。

2. デバイスマネージャが表示されます。

3. [Action (操作)] メニューから[Scan for hardware changes (ハードウェア変更のスキャン)] をクリックします。PC を再起動します。

USB モニターの画面がフリーズします。

Q: [Display Properties (画面のプロパティ)]ウィンドウで、USB モニターの[Hardware acceleration (ハードウェアアクセラレータ)]設定をチェックします。

A: [Hardware acceleration (ハードウェアアクセラレータ)] の値を[Full (**最大**)] に設定します。

設定の方法については、ここをクリッ クしてください。

1. ['My Computer' (マイコンピュータ)]を右クリックして、['Properties' (プロパティ)]を選択します。

2. [画面のプロパティ] ウィンドウが表示されます。

[Settings (**設定**)] タブを選択して、[Advanced (**詳細設定**)] をクリックします。

3. お使いのモニターの[Properties (プロパティ)] ウィンドウが表示されたら、[Troubleshoot (トラブルシューティング)] タ ブを選択します。

[Hardware acceleration (ハードウェアアクセラレータ)] のスライドを[Full (**最大**)] まで動かします。

USB モニターを接続しましたが、画面に何も映りません。

Q: USB モニターを接続したときに、自動インストールプログラムが実行されましたか?

A: コントロールパネルでユーザーアカウントを確認してください。

1. [スタート] - [コントロールパネル] - [ユーザーアカウント] - [アカウントの変更] -**管理者**: コンピュータの管理者 [アカウントの種類を変更する] をクリックします。表示されるウィンドウで、「コンピュータの管理者」が選択されていなければなりません。 - For Windows XP computers.

2. 上記のようにアカウントの種類を設定します。 USB モニターの前面にある電源ボタンをオフにしてからオンにします。 問題が解決しない場合には、付属の CD から「USB モニターインストールドライバ」をインストールします。 詳しくは、ユーザーマニュアルを参照してください。

3. インストールが完了したら、PC を再起動します。

コンピュータがオンになり LED が点滅しています。しかし、モニターには何も表示されません。

Q: USB ケーブルが正しく接続されているか確認します。

A: USB ケーブルを再度接続します。

Q: コンピュータがハイバネーションモードになっていないか確認します (モニターがオフになります) 。

A: マウスを動かすかキーを押して、画面を再度表示させます。

モニターに問題がある場合には、以下の項目をチェックします。

電源コードおよびビデオ ケーブルがコンピュータに正しく接続されているかどうかをチェックします。

起動時にコンピュータからビープ音が 3 回聞こえるかチェックします。

(聞こえる場合には、コンピュータのメインボードの点検を受けてください)

新しいビデオ カードを自分でインストールするか PC を組み立てた場合には、アダプタ（ビデオ）ドライバおよびモニター ドライバがインストールされているかどうか確認します。

ビデオ画面のスキャン速度が 56 Hz ~ 75 Hz の範囲内にあるかどうかチェックします。

(最大解像度を使用しているときは、75 Hz を超えてはなりません)

アダプタ（ビデオ）ドライバのインストールに問題がある場合には、コンピュータをセーフ モードで起動して、["Control Panel"（コントロール パネル)] → ["System"（システム)] → ["Device Manger"（デバイス マネージャ)] でディスプレイ アダプタを削除して、コンピュータを再起動してアダプタ（ビデオ）ドライバを再インストールします。

注意

問題が繰り返し発生する場合は、お客様相談ダイヤルにお問い合わせください。

Q & A

Q: 周波数の変更方法は?

A: 周波数は、ビデオ カードの再設定によって変更することができます。

A: ビデオ カードでサポートされている周波数は、使用しているドライバのバージョンによって異なることにご注意ください。(詳細はコンピュータまたはビデオ カードのマニュアルを参照してください)

Q: **解像度**の調整方法は?

A: Windows XP:

[Control Panel（コントロール パネル)] → [Appearance and Themes（デスクトップの表示とテーマ)] → [Display（**画面**)] → [Settings（**設定**)] で解像度を設定します。

A: Windows ME/2000:

[Control Panel（コントロール パネル)] → [Display（**画面**)] → [Settings（**設定**)] で解像度を設定します。

* 詳細についてはビデオ カードのメーカーにお問い合わせください。

Q: 省電力機能の設定方法は?

A: Windows XP:

[Control Panel（コントロール パネル)] → [Appearance and Themes（デスクトップの表示とテーマ)] → [Display（**画面**)] → [Screen Saver（スクリーン セイバー)] で解像度を設定します。

コンピュータの BIOS 設定で機能を設定します。(Windows/コンピュータのマニュアルを参照してください)

A: Windows ME/2000:

[Control Panel（コントロール パネル)] → [Display（**画面**)] → [Screen Saver（スクリーン セイバー)] で解像度を設定します。

コンピュータの BIOS 設定で機能を設定します。(Windows/コンピュータのマニュアルを参照してください)

Q: **筐体**/LCD パネルをきれいにしたいのですが?

A: 電源コードを抜き、モニタを柔らかい布で洗剤また真水を使って清掃します。

洗剤が残ったままにしたり、筐体を傷つけないようにしてください。水がモニター内に入らないようにしてください。

Q: 「USB モニターインストールプログラム」を完全に削除する方法は?

A: 1.コントロールパネルの[Add/Remove Programs (プログラムの追加と削除)]をクリックします。 「currently installed programs (現在インストールされているプログラム)」のリストが表示されます。

2. 2.リストから「Samsung UbiSync Monitor」を選択して、[Remove (削除)]をクリックします。

Q: [マイコンピュータ]ウィンドウで[Samsung image (P:) (USB モニター)]を右クリックして表示されるメニューで[取り出し]をクリックしても、何も起こりません。

A: お使いの PC で USB モニターが認識されましたが、[マイコンピュータ]ウィンドウを右クリックしたときに表示されるコンテキストメニューが動作しないように設定されています。

Q: USB モニターの画面サイズは、実際のモニターサイズより大きくなります。

A: プライマリモニターの解像度が高い場合には、画面はクローンモード (USB モニター) での推奨解像度を超えて拡大されます。 (**推奨解像度**: 1360x768)

Q: USB モニターの画面サイズは、実際のモニターサイズより小さくなります。画面はモニターの中央に表示されます。

A: プライマリモニターの解像度が高い場合には、画面はクローンモード (USB モニター) での推奨解像度より小さくなります。 (**推奨解像度**: 1360x768)

Q: USB モニターを切断またはオフにしましたが、PC の[画面のプロパティ] ウィンドウに古いモニター情報が表示されます。

A: 無効化された USB モニターは、電源をオフにするか USB ケーブルを外します。 この情報を削除するには、[Control Panel (コントロールパネル)] の[Add/Remove Programs (プログラムの追加と削除)] から Samsung Ubisync Monitor プログラムを削除する必要があります。

プログラムを削除すると、接続されているすべての USB モニターが使用できなくなります。USB モニターを再度使用するには、インストールプログラムをもう一度セットアップする必要があります。

Q: クローンモード (USB モニター) で、アイコンや写真が途切れたりギザついて表示されます。

A: これは、1 台の PC で拡張モードが有効になっている場合に、Windows がクローンモードに画面の更新情報を送信していないために発生します。

モニターを拡張モードで使用することをお勧めします。

Q: 画面モードを拡張またはクローンにする方法は?

A: [Display Properties (表示のプロパティ)]ウィンドウを開いて、[Settings (**設定**)] タブを選択します。

設定の方法については、ここをクリッ クしてください。

注意

お客様相談ダイヤルへ連絡する前に、このセクションに解決法が記載されていないかご確認ください。不明な点がある場合には、お客様相談窓口にお電話いただくか、販売店にお問い合わせください。

{LD220/LD220G} セルフテスト機能チェック

注意

お使いのモニターには、モニターが正しく機能しているかどうかをチェックするためのセルフテスト機能があります。

セルフテスト機能チェック

1. コンピュータとモニターの電源をオフにします。
2. コンピュータの背面からビデオ ケーブルを取り外します。
3. モニターの電源をオンにします。

   モニターが適切に動作している場合は、下の図に示すボックスが表示されます。

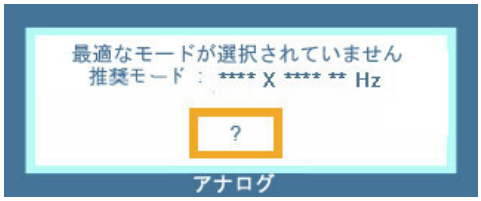
   このボックスは、ビデオ ケーブルが取り外されるか破損していて、モニターが正常に動作しているときに表示されます。

4. モニターをオフにして、ビデオ ケーブルを接続しなおします。次にコンピュータとモニターの両方をオンにします。

前の手順を行った後でもモニター画面に何も映らない場合は、ビデオ コントローラおよびコンピュータ システムをチェックしてください。*モニターは正常に動作しています。*

警告メッセージ

入力信号に問題がある場合には、画面にメッセージが表示されるか、電源インジケータの LED が点灯しているのに画面になにも表示されなくなります。メッセージは、モニターがスキャン範囲から外れているか、信号ケーブルをチェックする必要があることを示します。



環境

モニターの設置場所および位置が、モニターの画質やその他の機能に影響を与える場合があります。

モニターの近くにサブ ウーファー スピーカがある場合には、取り外して別の部屋に移動させてください。

ラジオ、**扇風機**、時計および電話などの電気製品は、すべてモニターから 3 フィート（1 メートル）以上離してください。

便利なヒント

モニターは、コンピュータから受信した視覚信号を再生します。したがって、コンピュータまたはビデオ カードに問題がある場合には、色彩の異常、ノイズ、ビデオ モードがサポートされないなどのトラブルがモニターで発生することがあります。この場合には、まず問題の原因をチェックしてから、お客様相談ダイヤルまたは販売店にお問い合わせください。

モニターの動作状況の判定

画面に映像が表示されない、または**「最適なモードが選択されていません」**、**「<推奨モード 1920 X 1080 60 Hz」**というメッセージが表示される場合には、モニターの電源をオンにしたままでコンピュータからケーブルを取り外します。

画面上にメッセージが表示されるか画面が白くなる場合には、モニターは正常に動作しています。

この場合、コンピュータ側に問題がないかチェックしてください。

チェックリスト

注意

お客様相談ダイヤルへ連絡する前に、このセクションに解決法が記載されていないかご確認ください。不明な点がある場合には、**お客様相談ダイヤル**にお電話いただくか、販売店にお問い合わせください。

画面に何も表示されません。

Q: 電源コードが正しく接続されていますか?

A: 電源コードの接続と電源を確認してください。

Q: 画面に**「信号ケーブルをチェックしてください」**と表示されていますか?

A: (D-sub ケーブルを使用して接続します)

信号ケーブルの接続を確認します。

Q: 電源がオンになっているときは、コンピュータを再起動した初期画面（ログイン画面）を見ます。

A: **初期画面**（ログイン画面）が表示される場合には、コンピュータを適切なモード (Windows ME/XP/2000 のセーフ モード）で起動して、ビデオ カードの周波数を変更します。

(「プリセット タイミング モード」を参照)

初期画面（ログイン画面）が表示されない場合には、お客様相談ダイヤルまたは販売店にお問い合わせください。

Q: 画面に**「最適なモードが選択されていません」**、**「推奨モード** 1920 X 1080 60 Hz」と表示されていますか?

A: ビデオ カードからの信号が、モニターが正しく処理できる最大解像度および周波数を超えている場合にこのメッセージが表示されます。

A: モニターが適切に処理できる最大解像度と周波数に調整します。

A: 表示が SXGA または 75 Hz を超えている場合には、**「最適なモードが選択されていません」**、**「推奨モード** 1920 X 1080 60 Hz」というメッセージが表示されます。表示が 85 Hz を超える場合には、正常に表示はされますが**「最適なモードが選択され**

ていません」、「推奨モード 1920 X 1080 60 Hz」というメッセージが 1 分間表示されてから消えます。

この 1 分間の間に推奨されるモードに変更してください。

(システムが再起動されると、メッセージは再度表示されます)

Q: モニターの電源インジケータが点滅していませんか?

A: モニタが省電力モードになっています。

A: モニタをアクティブにして画面上の画像を復元するには、キーボードのキーを押します。

A: モニターが適切に接続されているのに画面に (エラー) メッセージが表示された場合には、モニターが Analog/USB に設定されているかどうか確認してください。MENU ボタンを押します。メニューが表示されたら、**Source** オプションに移動して **Source** を切り替えます。OSD 表示されない場合は、「▲/▼」を押して **Source** を切り替えます。

画面の色が異常、または白黒で表示されます。

Q: セロファン紙越しに見たように、画面が 1 色で表示されていませんか?

A: 信号ケーブルの接続を確認します。

A: ビデオ カードがスロットに完全に差し込まれていることを確認します。

Q: プログラムの実行後、またはアプリケーション間の競合によって、画面の色が不正になっていませんか?

A: コンピュータを再起動します。

Q: ビデオ カードが正しく設定されていますか?

A: ビデオ カードのマニュアルを参照して、ビデオ カードを設定します。

突然画面のバランスが崩れました。

Q: モニターの解像度または周波数を調整しませんでしたか?

A: ビデオ カードの解像度と周波数を調整します。

(「プリセット タイミング モード」を参照)

Q: ビデオ カードの信号の周波数によっては、画面のバランスが崩れることがあります。

画面のピントが合いません。また、OSD の調整ができません。

Q: モニターの解像度または周波数を調整しませんでしたか?

A: ビデオ カードの解像度と周波数を調整します。

(「プリセット タイミング モード」を参照)

LED は点滅しますが、画面に画像は表示されません。

Q: メニューで表示タイミングをチェックするときに、周波数を正しく調整しましたか?

A: ビデオ カードのマニュアルと「プリセット タイミング モード」を参照して、周波数を正しく調整します。

(解像度ごとの最大周波数は、製品によって異なる場合があります)

画面が 16 色でしか表示されません。ビデオ カードを変えた後、画面の色が変わりました。

Q: Windows の色の設定は正しく行われていますか?

A: Windows XP :

[Control Panel (コントロール パネル)] → [Appearance and Themes (デスクトップの表示とテーマ)] → [Display (画面)] → [Setting (設定)] で解像度を設定します。

A: Windows ME/2000 :

[Control Panel (コントロール パネル)] → [Display (画面)] → [Setting (設定)] で解像度を設定します。

Q: ビデオ カードが正しく設定されていますか?

A: ビデオ カードのマニュアルを参照して、ビデオ カードを設定します。

「識別できないモニター、プラグ & プレイ (VESA DDC) モニターが見つかりました」というメッセージが表示されます。

Q: モニター ドライバがインストールされていますか?

A: ドライバ インストール マニュアルに従って、モニター ドライバをインストールします。

Q: プラグ & プレイ (VESA DDC) 機能をサポートしているかどうかは、ビデオ カードのマニュアルを参照してください。

A: ドライバ インストール マニュアルに従って、モニター ドライバをインストールします。

USB モニターのチェックリスト

画面が正しく表示されません。

Q: USB モニターを短時間にオフおよびオンにすることを繰り返すと、正常に動作しなくなる場合があります。

A: USB モニターは、一般的な USB 機器として PC に認識されます。 したがって、Microsoft のカスタマーサポートサイトで USB 機器のトラブルシューティングに関する情報を参照してください。

信号ケーブルの接続を確認します。

(www.microsoft.com - Support)

1. ['My Computer' (マイコンピュータ)]を右クリックして、['Properties' (プロパティ)]を選択します。

2. デバイスマネージャが表示されます。

3. [Action (操作)] メニューから[Scan for hardware changes (ハードウェア変更のスキャン)] をクリックします。PC を再起動します。

USB モニターの画面がフリーズします。

Q: [Display Properties (画面のプロパティ)]ウィンドウで、USB モニターの[Hardware acceleration (ハードウェアアクセラレータ)]設定をチェックします。

A: [Hardware acceleration (ハードウェアアクセラレータ)] の値を[Full (最大)] に設定します。

設定の方法については、ここをクリッ クしてください。

1. ['My Computer' (マイコンピュータ)]を右クリックして、['Properties' (プロパティ)]を選択します。

2. [画面のプロパティ] ウィンドウが表示されます。

[Settings (設定)] タブを選択して、[Advanced (詳細設定)] をクリックします。

3. お使いのモニターの[Properties (プロパティ)] ウィンドウが表示されたら、[Troubleshoot (トラブルシューティング)] タ ブを選択します。

[Hardware acceleration (ハードウェアアクセラレータ)] のスライドを[Full (最大)] まで動かします。

USB モニターを接続しましたが、画面に何も映りません。

Q: USB モニターを接続したときに、自動インストールプログラムが実行されましたか?

A: コントロールパネルでユーザーアカウントを確認してください。

1. [スタート] - [コントロールパネル] - [ユーザーアカウント] - [アカウントの変更] -管理者: コンピュータの管理者 [アカウントの種類を変更する] をクリックします。表示されるウィンドウで、「コンピュータの管理者」が選択されていなければなりません。 - For Windows XP computers.

2. 上記のようにアカウントの種類を設定します。 USB モニターの前面にある電源ボタンをオフにしてからオンにします。 問題が解決しない場合には、付属の CD から「USB モニターインストールドライバ」をインストールします。 詳しくは、ユーザーマニュアルを参照してください。

3. インストールが完了したら、PC を再起動します。

コンピュータがオンになり LED が点滅しています。しかし、モニターには何も表示されません。

Q: USB ケーブルが正しく接続されているか確認します。

A: USB ケーブルを再度接続します。

Q: コンピュータがハイバネーションモードになっていないか確認します (モニターがオフになります) 。

A: マウスを動かすかキーを押して、画面を再度表示させます。

モニターに問題がある場合には、以下の項目をチェックします。

電源コードおよびビデオ ケーブルがコンピュータに正しく接続されているかどうかをチェックします。

起動時にコンピュータからビープ音が 3 回聞こえるかチェックします。

(聞こえる場合には、コンピュータのメインボードの点検を受けてください)

新しいビデオ カードを自分でインストールするか PC を組み立てた場合には、アダプタ (ビデオ) ドライバおよびモニター ドライバがインストールされているかどうか確認します。

ビデオ画面のスキャン速度が 56 Hz ~ 75 Hz の範囲内にあるかどうかチェックします。

(最大解像度を使用しているときは、75 Hz を超えてはなりません)

アダプタ (ビデオ) ドライバのインストールに問題がある場合には、コンピュータをセーフ モードで起動して、["Control Panel" (コントロール パネル)] → ["System" (システム)] → ["Device Manger" (デバイス マネージャ)] でディスプレイ アダプタを削除して、コンピュータを再起動してアダプタ (ビデオ) ドライバを再インストールします。

注意

問題が繰り返し発生する場合は、お客様相談ダイヤルにお問い合わせください。

Q & A

Q: 周波数の変更方法は?

A: 周波数は、ビデオ カードの再設定によって変更することができます。

A: ビデオ カードでサポートされている周波数は、使用しているドライバのバージョンによって異なることにご注意ください。(詳細はコンピュータまたはビデオ カードのマニュアルを参照してください)

Q: **解像度**の調整方法は?

A: Windows XP:

[Control Panel (コントロール パネル)] → [Appearance and Themes (デスクトップの表示とテーマ)] → [Display (**画面**)] → [Settings (**設定**)] で解像度を設定します。

A: Windows ME/2000:

[Control Panel (コントロール パネル)] → [Display (**画面**)] → [Settings (**設定**)] で解像度を設定します。

* 詳細についてはビデオ カードのメーカーにお問い合わせください。

Q: 省電力機能の設定方法は?

A: Windows XP:

[Control Panel (コントロール パネル)] → [Appearance and Themes (デスクトップの表示とテーマ)] → [Display (**画面**)] → [Screen Saver (スクリーン セイバー)] で解像度を設定します。

コンピュータの BIOS 設定で機能を設定します。(Windows/コンピュータのマニュアルを参照してください)

A: Windows ME/2000:

[Control Panel (コントロール パネル)] → [Display (**画面**)] → [Screen Saver (スクリーン セイバー)] で解像度を設定します。

コンピュータの BIOS 設定で機能を設定します。(Windows/コンピュータのマニュアルを参照してください)

Q: 筐体/LCD パネルをきれいにしたいのですが?

A: 電源コードを抜き、モニタを柔らかい布で洗剤また真水を使って清掃します。

洗剤が残ったままにしたり、筐体を傷つけないようにしてください。水がモニター内に入らないようにしてください。

Q: 「USB モニターインストールプログラム」を完全に削除する方法は?

A: 1.コントロールパネルの[Add/Remove Programs (プログラムの追加と削除)]をクリックします。 「currently installed programs (現在インストールされているプログラム)」のリストが表示されます。

2. 2.リストから「Samsung UbiSync Monitor」を選択して、[Remove (削除)]をクリックします。

Q: [マイコンピュータ]ウィンドウで[Samsung image (P:) (USB モニター)]を右クリックして表示されるメニューで[取り出し]をクリックしても、何も起こりません。

A: お使いの PC で USB モニターが認識されましたが、[マイコンピュータ]ウィンドウを右クリックしたときに表示されるコンテキストメニューが動作しないように設定されています。

Q: USB モニターの画面サイズは、実際のモニターサイズより大きくなります。

A: プライマリモニターの解像度が高い場合には、画面はクローンモード (USB モニター) での推奨解像度を超えて拡大されます。 (**推奨解像度**: 1920x1080)

Q: USB モニターの画面サイズは、実際のモニターサイズより小さくなります。画面はモニターの中央に表示されます。

A: プライマリモニターの解像度が高い場合には、画面はクローンモード (USB モニター) での推奨解像度より小さくなります。 (**推奨解像度**: 1920x1080)

Q: USB モニターを切断またはオフにしましたが、PC の[画面のプロパティ] ウィンドウに古いモニター情報が表示されます。

A: 無効化された USB モニターは、電源をオフにするか USB ケーブルを外します。 この情報を削除するには、[Control Panel (コントロールパネル)] の[Add/Remove Programs (プログラムの追加と削除)] から Samsung Ubisync Monitor プログラムを削除する必要があります。

プログラムを削除すると、接続されているすべての USB モニターが使用できなくなります。USB モニターを再度使用するには、インストールプログラムをもう一度セットアップする必要があります。

Q: クローンモード (USB モニター) で、アイコンや写真が途切れたりギザついて表示されます。

A: これは、1 台の PC で拡張モードが有効になっている場合に、Windows がクローンモードに画面の更新情報を送信していないために発生します。

モニターを拡張モードで使用することをお勧めします。

Q: 画面モードを拡張またはクローンにする方法は?

A: [Display Properties (表示のプロパティ)]ウィンドウを開いて、[Settings (**設定**)] タブを選択します。

設定の方法については、ここをクリッ クしてください。

注意

お客様相談ダイヤルへ連絡する前に、このセクションに解決法が記載されていないかご確認ください。不明な点がある場合には、お客様相談窓口にお電話いただくか、販売店にお問い合わせください。

仕様

一般情報

一般情報	
モデル名	SyncMaster LD190/LD190G

LCD パネル	
サイズ	18.5 インチ(47 cm)
表示範囲	409.8 mm (H) x 230.4 mm (V)
ピクセル ピッチ	0.3 mm (H) x 0.3 mm (V)

同期	
水平	30 ~ 81 kHz
垂直	50 ~ 75 Hz

表示色

1670 万色

解像度	
最適解像度	1360 x 768@60 Hz
最大解像度	1360 x 768@60 Hz

入力信号、終端

RGB Analog (アナログ)、USB

0.7 Vp-p ± 5 %

分離 H/V 同期、コンポジット、SOG

TTL レベル(V ハイ ≥ 2.0 V、V ロー≤ 0.8 V)

最大ピクセル クロック

89 MHz (アナログ, USB)

電源

AC 100 - 240 V~ (+/- 10 %)、50/60 Hz ± 3 Hz

信号ケーブル

15 ピン - 15 ピン D-sub ケーブル、脱着式

USB インターフェイス コネクタ、取り外し可能

寸法 (W x H x D) / 重量 (シンプル スタンド)

450.2 x 295.8 x 72.0 mm (スタンドなし) / 4.7 kg

環境条件

動作時	温度:10 ～ 40°C (50 ～ 104°F)
	湿度:10 ～ 80 %、結露しないこと
記録装置	温度:-20 ～ 45°C (-4 ～ 113°F)
	湿度:5 ～ 95 %、結露しないこと

プラグ アンド プレイ機能

このモニターは、プラグ & プレイ互換システムにインストールすることができます。モニターとコンピュータ システムとのインタラクションによって、最適な操作環境とモニターの設定が行われます。ほとんどの場合、ユーザーが設定の変更を必要としない限り、モニターにインストールは自動的に行うことができます。

ドット欠けについて

この製品には、1 ppm (百万分の 1) 精度の高度な半導体技術を利用した TFT-LCD パネルが使用されています。ただし、赤、緑、青および白の各色のピクセルが光って、もしくは黒く見える場合があります。これは製品の不具合ではなく、使用上問題になるものではありません。

たとえば、この製品に含まれる TFT-LCD サブ ピクセルの数は 3,133,440 です。

注意

設計および仕様は事前の通知なしに変更されることがあります。

クラス B 機器 (住宅用情報通信機器)

この製品は、住宅地での使用に関する電磁環境適合性を満たしており、一般的な住宅地などを含むすべての地域で使用することができます。(クラス B の機器は、クラス A の機器より放出する電磁波が少なくなっています)

PowerSaver

このモニターには、PowerSaver と呼ばれる消費電力管理システムが内蔵されています。このシステムは、モニターが一定時間使用されなかった場合に低消費電力モードに切り替え、エネルギー消費を節約します。モニターは、キーボードのキーが押されると自動的に通常の動作状態に戻ります。消費電力を押さえるために、必要ない場合または長時間モニターから離れる場合にはモニターをオフにします。PowerSaver システムは、コンピュータにインストールされた VESA DPM 互換のビデオ カードで動作します。お使いのコンピュータにインストールされているソフトウェア ユーティリティを使用して、この機能を設定してください。

モード	通常動作	省電力モード	電源オフ (電源ボタン) EPA/ENERGY 2000
電源インジケーター	オン	点滅	オフ
消費電力	20 ワット	アナログ: 1 ワット未満 USB: 1 ワット未満	1 ワット未満

このモニターは、VESA DPM 機能を備えたコンピュータで使用するときには EPA ENERGY STAR® および ENERGY 2000 に準拠しています。

ENERGY STAR® のパートナーとして、SAMSUNG はこの製品がエネルギー効率に関する ENERGY STAR® ガイドラインを満たしていることを確認しています。

プリセット タイミング モード

コンピュータから送られてきた信号が以下のプリセット タイミング モードと同じ場合には、画面は自動的に調整されます。しかし、信号が異なる場合には、**電源 LED** が点灯していても画面に何も映らなくなる場合があります。ビデオ カードのマニュアルを参照して、以下のように画面を調整してください。

表示モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル クロック (MHz)	同期極性 (H/V)
IBM、640 x 350	31.469	70.086	25.175	+/-
IBM、640 x 480	31.469	59.940	25.175	-/-
IBM、720 x 400	31.469	70.087	28.322	-/+
MAC、640 x 480	35.000	66.667	30.240	-/-
MAC、832 x 624	49.726	74.551	57.284	-/-
VESA、640 x 480	37.861	72.809	31.500	-/-
VESA、640 x 480	37.500	75.000	31.500	-/-
VESA、800 x 600	35.156	56.250	36.000	+/+
VESA、800 x 600	37.879	60.317	40.000	+/+
VESA、800 x 600	48.077	72.188	50.000	+/+
VESA、800 x 600	46.875	75.000	49.500	+/+
VESA、1024 x 768	48.363	60.004	65.000	-/-
VESA、1024 x 768	56.476	70.069	75.000	-/-
VESA、1024 x 768	60.023	75.029	78.750	+/+
VESA、1360 x 768	47.712	60.015	85.500	+/+

水平周波数

画面の右端から左端を水平につなぐ 1 本の直線をスキャンするのにかかる時間を水平サイクルと言い、水平サイクルの逆数を水平周波数と言います。**単位**: kHz

垂直周波数

蛍光灯と同じように、画面は同じ画像を 1 秒間に何回も繰り返し表示して、ユーザーに対して映像を表示しています。この繰り返しの周波数を、垂直周波数またはリフレッシュ レートと言います。**単位**: Hz

一般情報

一般情報	
モデル名	SyncMaster LD220/LD220G

LCD パネル	
サイズ	21.5 インチ(54 cm)
表示範囲	476.64 mm (H) x 268.11 mm (V)
ピクセル ピッチ	0.248 mm (H) x 0.248 mm (V)

同期	
水平	30 ~ 75 kHz
垂直	56 ~ 61 Hz

表示色

1670 万色

解像度	
最適解像度	1920 x 1080@60 Hz
最大解像度	1920 x 1080@60 Hz

入力信号、終端

RGB Analog (アナログ)、USB

0.7 Vp-p ± 5 %

分離 H/V 同期、コンポジット、SOG

TTL レベル(V ハイ ≥ 2.0 V、V ロー≤ 0.8 V)

最大ピクセル クロック

164 MHz (アナログ, USB)

電源

AC 100 - 240 V~ (+/- 10 %)、50/60 Hz ± 3 Hz

信号ケーブル

15 ピン - 15 ピン D-sub ケーブル、脱着式

USB インターフェイス コネクタ、取り外し可能

寸法 (W x H x D) / 重量 (シンプル スタンド)

594.0 x 405.0 x 123.0 mm (スタンドなし) / 5.7 kg

環境条件

動作時	温度:10 ～ 40°C (50 ～ 104°F)
	湿度:10 ～ 80 %、結露しないこと
記録装置	温度:-20 ～ 45°C (-4 ～ 113°F)
	湿度:5 ～ 95 %、結露しないこと

プラグ アンド プレイ機能

このモニターは、プラグ & プレイ互換システムにインストールすることができます。モニターとコンピュータ システムとのインタラクションによって、最適な操作環境とモニターの設定が行われます。ほとんどの場合、ユーザーが設定の変更を必要としない限り、モニターにインストールは自動的に行うことができます。

ドット欠けについて

この製品には、1 ppm (百万分の 1) 精度の高度な半導体技術を利用した TFT-LCD パネルが使用されています。ただし、赤、緑、青および白の各色のピクセルが光って、もしくは黒く見える場合があります。これは製品の不具合ではなく、使用上問題になるものではありません。

たとえば、この製品に含まれる TFT-LCD サブ ピクセルの数は 6,220,800 です。

注意

設計および仕様は事前の通知なしに変更されることがあります。

クラス B 機器 (住宅用情報通信機器)

この製品は、住宅地での使用に関する電磁環境適合性を満たしており、一般的な住宅地などを含むすべての地域で使用することができます。(クラス B の機器は、クラス A の機器より放出する電磁波が少なくなっています)

PowerSaver

このモニターには、PowerSaver と呼ばれる消費電力管理システムが内蔵されています。このシステムは、モニターが一定時間使用されなかった場合に低消費電力モードに切り替え、エネルギー消費を節約します。モニターは、キーボードのキーが押されると自動的に通常の動作状態に戻ります。消費電力を押さえるために、必要ない場合または長時間モニターから離れる場合にはモニターをオフにします。PowerSaver システムは、コンピュータにインストールされた VESA DPM 互換のビデオ カードで動作します。お使いのコンピュータにインストールされているソフトウェア ユーティリティを使用して、この機能を設定してください。

モード	通常動作	省電力モード	電源オフ (電源ボタン) EPA/ENERGY 2000
電源インジケーター	オン	点滅	オフ
消費電力	40 ワット	アナログ: 1 ワット未満 USB: 1 ワット未満	1 ワット未満

このモニターは、VESA DPM 機能を備えたコンピュータで使用するときには EPA ENERGY STAR® および ENERGY 2000 に準拠しています。

ENERGY STAR® のパートナーとして、SAMSUNG はこの製品がエネルギー効率に関する ENERGY STAR® ガイドラインを満たしていることを確認しています。

プリセット タイミング モード

コンピュータから送られてきた信号が以下のプリセット タイミング モードと同じ場合には、画面は自動的に調整されます。しかし、信号が異なる場合には、**電源 LED** が点灯していても画面に何も映らなくなる場合があります。ビデオ カードのマニュアルを参照して、以下のように画面を調整してください。

表示モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル クロック (MHz)	同期極性 (H/V)
VESA、640 x 480	31.469	59.940	25.175	-/-
VESA、800 x 600	35.156	56.250	36.000	+/+
VESA、800 x 600	37.879	60.317	40.000	+/+
VESA、1024 x 768	48.363	60.004	65.000	-/-
VESA、1280 X 800	49.702	59.810	83.500	-/+
VESA、1280 X 960	60.000	60.000	108.000	+/+
VESA、1280 X 1024	63.981	60.020	108.000	+/+
VESA、1440 X 900	55.935	59.887	106.500	-/+
VESA、1600 X 1200	75.000	60.000	162.000	+/+
VESA、1680 X 1050	65.290	59.954	146.250	-/+
VESA、1920 X 1080	66.587	59.934	138.500	+/-

水平周波数

画面の右端から左端を水平につなぐ 1 本の直線をスキャンするのにかかる時間を水平サイクルと言い、水平サイクルの逆数を水平周波数と言います。**単位**: kHz

垂直周波数

蛍光灯と同じように、画面は同じ画像を 1 秒間に何回も繰り返し表示して、ユーザーに対して映像を表示しています。この繰り返しの周波数を、垂直周波数またはリフレッシュ レートと言います。**単位**: Hz

情報

{LD190/LD190G} より良い画質でご覧いただくために

コンピュータの解像度と画面の描画頻度（リフレッシュ レート）を以下の説明に従ってコンピュータ上で調整し、最適な表示をお楽しみください。TFT-LCD に最適な画質でない場合には、画面の画質が不均一になる場合があります。

- **解像度**:1360 x 768
- **垂直周波数**（リフレッシュ レート）: 60 Hz

この製品には、1 ppm（百万分の 1）以上の高精度な半導体技術を利用した TFT-LCD パネルが使用されています。ただし、**赤**、**緑**、青および白の各色のピクセルが光って、もしくは黒く見える場合があります。これは製品の不具合ではなく、使用上問題になるものではありません。

- この製品に含まれる TFT-LCD サブ ピクセルの数は 3,133,440 です。

モニターおよびパネルの外側を清掃するときには、推奨のクリーナーを少量つけて柔らかい布で拭き取ります。LCD 領域に力をかけないように、そっと拭き取ります。

過剰な力がかかると、キズがつく場合があります。

画質に不満がある場合には、Auto ボタンを押したときに表示される表示画面の「**自動調整** 機能」を行って画質を改善できる場合があります。

静止画面を長時間表示し続けると、画像が残ったり画面がぼやけたりする場合があります。

長時間モニターの前から離れるときには、省電力モードにするか、動画のスクリーンセーバーを設定してください。

製品情報（残像について）

LCD モニターおよび TV は、特に静止画像を長時間表示した後に画像を切り替えると、残像が残る場合があります。

ここでは、残像の発生を防止するための LCD 製品の適切な使用法を示しています。

保証について

画像の残像によって発生する損傷は、保証の対象外です。

画面の焼き付きは保証の対象外です。

残像とは?

LCD パネルの通常の動作中は、ピクセル画像の残像は発生しません。しかし、同じ画像が長時間表示された場合には、液晶の入っている 2 つの電極間にわずかな電荷の差が蓄積します。これによって、液晶がディスプレイのある部分に堆積してしまう場合があります。したがって、新たな画像に切り替わっても、前の画像が保持されてしまうのです。LCD を含むすべてのディスプレイ製品で、残像は発生します。これは製品の欠陥ではありません。

以下の指示に従って、LCD で残像が発生しないようにしてください。

電源オフ、スクリーンセイバー、または省電力モード

例）

- 静止画を使用するときは電源をオフにする。
  - **20 時間使用**: 電源を 4 時間オフ
  - **12 時間使用**: 電源を 2 時間オフ
- スクリーンセイバーの使用
  - 単色のスクリーンセーバーをお勧めします。
- PC の表示プロパティの電源管理機能で、モニターの電源をオフにするよう設定します。

用途別の対応

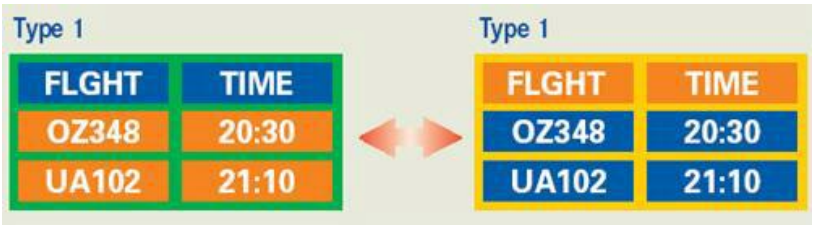
例）空港、駅、銀行、制御システム等については、以下のように表示システムプログラムを設定するようお勧めします。* ただし、こういった場所での使用につきましては、事前にお客様相談ダイヤルにご相談ください
（事前の相談なく設置したことによる損害につきましては責任を負いかねます）

表示サイクル

例）1 時間情報を表示　：**1 分間動画表示**

色情報の定期的な変更（2 種類の色を選択することをお勧めします。）

例）2 つの色情報を 30 分ごとに切り替えます。



明るさが極端に異なる文字色と背景色の組み合わせは避けてください。

また、残像が発生する原因となりますのでグレーは使用しないでください。

- 例）背景色が黒で、文字色が白や黄色（またはその逆）

- **推奨設定**:明るさの差が少ない明るい色を使用
  - 文字色と背景色を 30 分間隔で変更

例）

-

30 分ごとに、文字を動かして変更します。

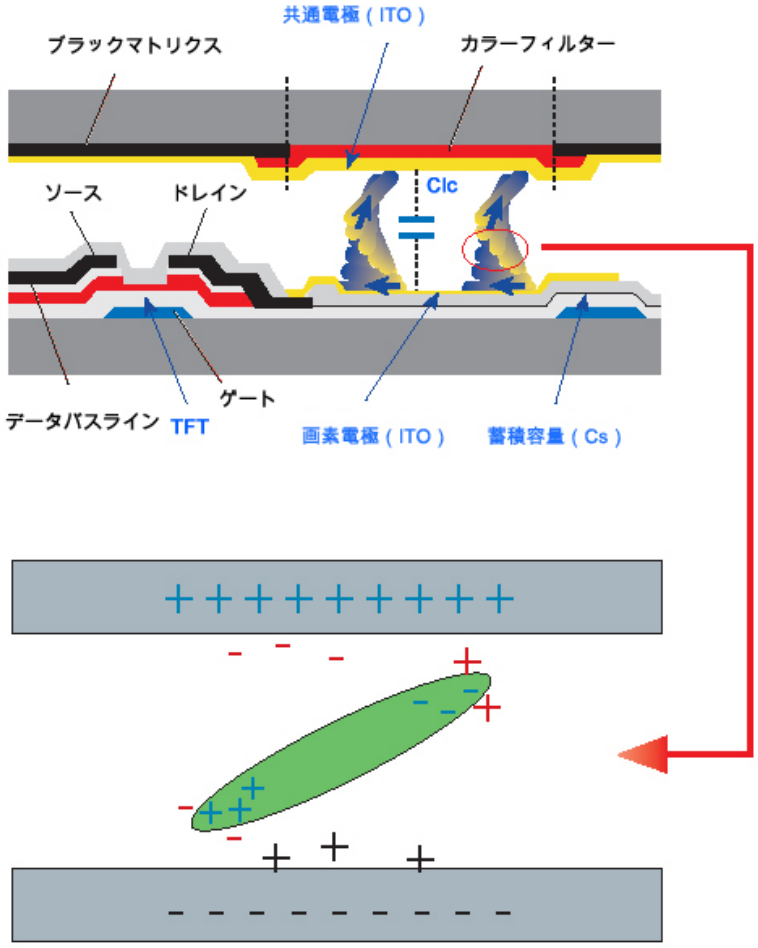
例）

残像を抑えるのにもっとも効果的な方法は PC を使用していないときにスクリーンセイバーが起動するように設定することです。

LCD パネルは、通常の使用（**下記参照**）において、残像は発生しません。

通常の条件とは、連続的に変化するビデオパターンとして定義されます。LCD パネルが固定されたパターンの状態で、**長時間**（**12 時間以上**）使用されると、ピクセル内の液晶を動作させる電極の間で若干の電圧の差が生じる場合があります。電極間の電圧の差が時間とともに増大すると、液晶が曲げられてしまいます。このような現象が発生すると、パターンが変化したときに以前のイメージが見える場合があります。

これを防止するために、蓄積した電圧差を解消する必要があります。



弊社の LCD モニターは、ISO13406-2 ピクセル故障クラス II に対応しています。

{LD220/LD220G} より良い画質でご覧いただくために

コンピュータの解像度と画面の描画頻度（リフレッシュ レート）を以下の説明に従ってコンピュータ上で調整し、最適な表示をお楽しみください。TFT-LCD に最適な画質でない場合には、画面の画質が不均一になる場合があります。

- **解像度**:1920 x 1080
- **垂直周波数**（リフレッシュ レート）: 60 Hz

この製品には、1 ppm（百万分の 1）以上の高精度な半導体技術を利用した TFT-LCD パネルが使用されています。ただし、**赤**、**緑**、青および白の各色のピクセルが光って、もしくは黒く見える場合があります。これは製品の不具合ではなく、使用上問題になるものではありません。

- この製品に含まれる TFT-LCD サブ ピクセルの数は 6,220,800 です。

モニターおよびパネルの外側を清掃するときには、推奨のクリーナーを少量つけて柔らかい布で拭き取ります。LCD 領域に力をかけないように、そっと拭き取ります。

過剰な力がかかると、キズがつく場合があります。

画質に不満がある場合には、Auto ボタンを押したときに表示される表示画面の「**自動調整** 機能」を行って画質を改善できる場合があります。

静止画面を長時間表示し続けると、画像が残ったり画面がぼやけたりする場合があります。

長時間モニターの前から離れるときには、省電力モードにするか、動画のスクリーンセーバーを設定してください。

製品情報（残像について）

LCD モニターおよび TV は、特に静止画像を長時間表示した後に画像を切り替えると、残像が残る場合があります。

ここでは、残像の発生を防止するための LCD 製品の適切な使用法を示しています。

保証について

画像の残像によって発生する損傷は、保証の対象外です。

画面の焼き付きは保証の対象外です。

残像とは?

LCD パネルの通常の動作中は、ピクセル画像の残像は発生しません。しかし、同じ画像が長時間表示された場合には、液晶の入っている 2 つの電極間にわずかな電荷の差が蓄積します。これによって、液晶がディスプレイのある部分に堆積してしまう場合があります。したがって、新たな画像に切り替わっても、前の画像が保持されてしまうのです。LCD を含むすべてのディスプレイ製品で、残像は発生します。これは製品の欠陥ではありません。

以下の指示に従って、LCD で残像が発生しないようにしてください。

電源オフ、スクリーンセイバー、または省電力モード

例）

- 静止画を使用するときは電源をオフにする。
  - 20 時間使用: 電源を 4 時間オフ
  - 12 時間使用: 電源を 2 時間オフ
- スクリーンセイバーの使用
  - 単色のスクリーンセーバーをお勧めします。
- PC の表示プロパティの電源管理機能で、モニターの電源をオフにするよう設定します。

用途別の対応

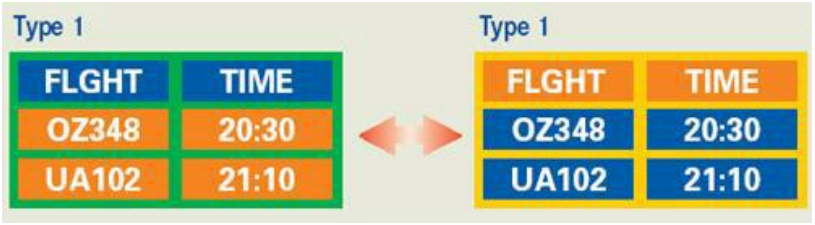
例）空港、駅、銀行、制御システム等については、以下のように表示システムプログラムを設定するようお勧めします。* ただし、こういった場所での使用につきましては、事前にお客様相談ダイヤルにご相談ください
（事前の相談なく設置したことによる損害につきましては責任を負いかねます）

表示サイクル

例）1 時間情報を表示　：1 分間動画表示

色情報の定期的な変更（2 種類の色を選択することをお勧めします。）

例）2 つの色情報を 30 分ごとに切り替えます。



明るさが極端に異なる文字色と背景色の組み合わせは避けてください。

また、残像が発生する原因となりますのでグレーは使用しないでください。

- 例）背景色が黒で、文字色が白や黄色（またはその逆）

- **推奨設定**:明るさの差が少ない明るい色を使用
  - 文字色と背景色を 30 分間隔で変更

    例）

  - 30 分ごとに、文字を動かして変更します。

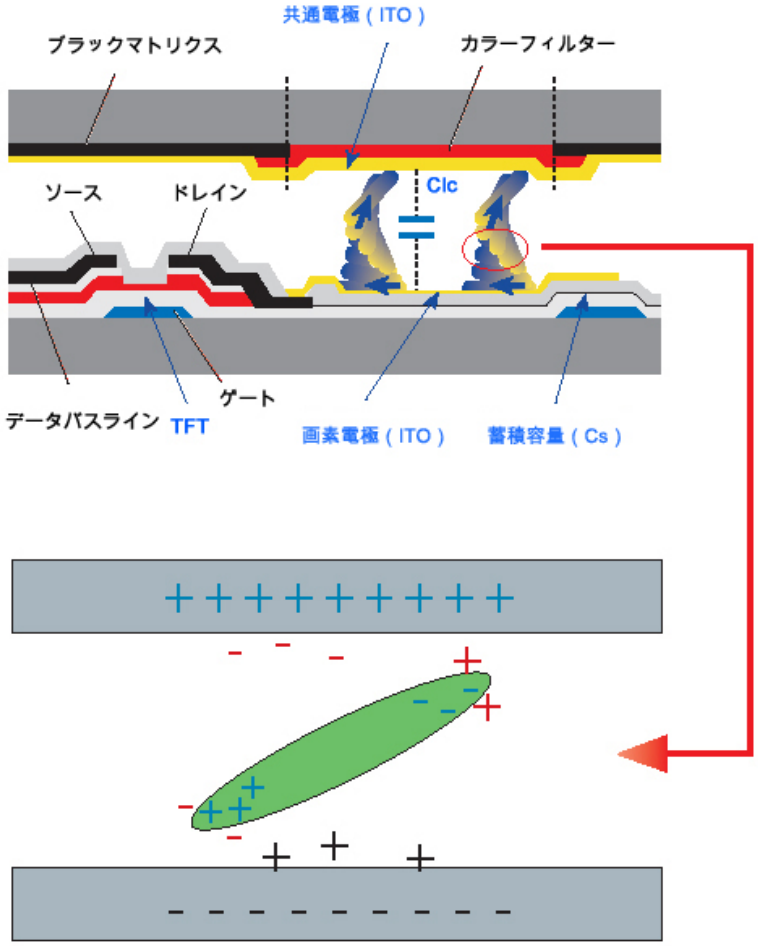
    例）

残像を抑えるのにもっとも効果的な方法は PC を使用していないときにスクリーンセイバーが起動するように設定することです。

LCD パネルは、通常の使用（**下記参照**）において、残像は発生しません。

通常の条件とは、連続的に変化するビデオパターンとして定義されます。LCD パネルが固定されたパターンの状態で、**長時間（12 時間以上）**使用されると、ピクセル内の液晶を動作させる電極の間で若干の電圧の差が生じる場合があります。電極間の電圧の差が時間とともに増大すると、液晶が曲げられてしまいます。このような現象が発生すると、パターンが変化したときに以前のイメージが見える場合があります。

これを防止するために、蓄積した電圧差を解消する必要があります。



弊社の LCD モニターは、ISO13406-2 ピクセル故障クラス II に対応しています。

付録

お客様相談ダイヤル

東雲サービスセンター

0120-327-527

受付時間	**平日**（土日祭日を除く）9:00~17:00 ※
ホームページ	http://www.samsung.com/jp
住所	**〒 135-0062　東京都江東区東雲 2-6-38**
Fax	03-3527-5533

注意

※ 予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

製品ユーザー登録

この度はサムスン製品をお買い上げいただき、誠にありがとう ございます。ご購入いただきましたサムスン製品は下記の URL で製品ユーザー 登録が行えます。登録されたユーザーの方々には、サムスンの最新ニュース、**新製品情報**、イベント/ キャンペーン、各種ユーザー向けプログラム、サービス情報など多彩な情報をい ち早く お届けします。

さらにデータベースを利用した顧客管理システムにより、お買い上げいただいた製品に不具合が生じた場合などの際に、製品ユー ザー登録していただきますと迅速なアフターサービスのご提供が可能となりますので、お手数でも製品ユーザー登録をお願い申し上 げます。

製品ユーザー登録専用ホームページ URLhttp://www.samsung.com/jp/PRC/＊なお、お客様の情報は弊社からのご連絡、ご案内のみにご利用させていただきます。

用語

ドット ピッチ	モニターの画像は、**赤色**、緑色および青色のドットで構成されています。ドットの間隔が小さいほど、解像度は高くなります。同じ色の 2 個のドット間の距離を「ドット ピッチ」と言います。**単位**:mm
垂直周波数	ユーザーに対して画像を作成して表示するには、1 秒間当たり何回も画像を再描画しなければなりません。1 秒当たりのこの繰り返しの回数を、垂直周波数またはリフレッシュ レートと言います。**単位**: Hz **例**:同じ光が 1 秒間に 60 回繰り返すときには、60 Hz となります。
水平周波数	画面の右端から左端を水平につなぐ直線をスキャンするのにかかる時間を、水平サイクルと言います。水平サイクルの逆数を水平周波数と呼びます。**単位**:kHz
インタレース法とノンインタレース法	画面の水平線を上から下に順番に表示していく方法をノンインタレース法と言い、奇数番目のラインを表示してから偶数番目のラインを表示する方法をインタレース法と言います。ノンインタレース法は、明確な画像にするために多くのモニターで使用されています。インタレース法は、TV で使用されているものと同じです。

プラグ & プレイ	コンピュータとモニターが自動的の情報を交換することにより、ユーザーに最高の画質を提供する機能です。このモニターは、プラグ & プレイ機能について国際規格 VESA DDC に対応しています。
解像度	画面の画像を構成するのに使用される水平および垂直方向のドットの数を、**「解像度」**と呼びます。この数は、表示の正確さを示しています。高い解像度では、多くの画像情報を画面上に表示できるため、複数の作業を実行する場合に適しています。 **例**:解像度が 1360 X 768 (1920 x 1080) の場合、水平方向のドットが 1360 (1920) **個 (水平解像度)、垂直線** 768 (1080) **本 (垂直解像度)** で構成されていることを意味します。

制限事項

本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。

2009 Samsung Electronics Co., Ltd. All rights reserved.

Samsung Electronics Co., Ltd.の文書による許可なしには、いかなる複製も堅く禁じます。

内容に含まれる誤り、または設置や使用の結果として起こる損害について、Samsung Electronics Co., Ltd.は一切の責任を負いません。

Samsung は Samsung Electronics Co., Ltd.の登録商用です。Microsoft, Windows および Windows NT は、Microsoft Corporation の登録商標です。VESA、DPM および DDC は Video Electronics Standard Association の登録商標です。ENERGY STAR®の名称とロゴは U.S. Environmental Protection Agency (EPA)の登録商標です。SAMSUNG は ENERGY STAR®の一員として、この製品がエネルギー効率に関する ENERGY STAR®ガイドラインを満たしていると判断しました。そのほかこの文書に含まれるすべての商品名は、**各企業・**団体の商標もしくは登録商標です。

本製品は日本国内用として製造、販売しています。日本国外で使用された場合、当社は責任を負い兼ねます。また、技術相談や、アフターサービスなども国外では行っておりませんのでご注意ください。

本製品は一般 OA 用として設計・製造されています。**一般** OA 用以外の用途で使用される場合は、保証期間内であっても無償修理の対象外となることがありますのでご注意ください。

VCCI について

この装置は、**情報処理装 置等電波障害自主規制協議会**(VCCI)の基準に基 づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用 することを目的としていますが、この装置がラ ジオやテレビジョン受信機に近接して使用され ると、**受** 信障害を引き起こすことがありま す。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして 下さい。